京城日報
（本紙朝夕刊二十頁）
市內版

大西猪之介 經濟學全集 全十一卷

小樽高等商業學校教授 南亮三郎編纂
名古屋高等商業學校教授 高嶋佐一郎

天才の業る系統的な經濟學の金字塔

本全集は、小樽高等商業學校教授として名聲夙に籍甚たりし大西猪之介氏の經濟學に關する全勞作の散佚すべきを憂へ、永遠へに氏の學問的業績を傳へむがため、その人と學問とを理解すること深き法學博士左右田喜一郎氏の監修の下に編纂せられたものである。編者の一人高島教授は大西氏の盟友として、他の一人南教授は敬慕措かざる氏の門弟として各々、殘に年餘に亘り勞を分ち進め來れる、教授全稿本の淨寫整理の業を了られたのであるが今や進みて本全集刊行の完成を期せられる。この全集の强味は獨自な氏の學風と系統的包括的な氏の學問の廣さとにある。卽ち、方法論より原論及び政策を横ぎり、次いで對立する近代二大主義を縱論し、轉じては文明批判に終れるところの、首尾一貫せる體系に存する。之が價値に就ては內容見本を飾られたる本邦十六權威者の紹介文批評に盡くされて餘蘊がない。是れ本館が敢へて、若くして逝ける一大天才の此の金字塔を江湖に御薦めする所以である

全人格的の生命の燃燒

經濟學博士 太田正孝

大西君は、學者の頭腦と、藝術家の感想とを併せもつてゐる。その主張は直截峻烈である。が、常に情熱と靈感とに充ち、攻擊力と同じ程度に、說得力を有してゐる。しばしば老大家の牙城に迫つて、顏色無からしめたのも、青年學徒の腦膸に入つて、渴仰的となつたのもみなそのためである。

從つて、二百餘萬語の遺著は、單に一學究の名を成さしめた冷たき學說の發表ではない。藝術的名著におけるやうに、燃燒する生命の輝きがある。しかも、異常に短く華やかであつた生命の燃燒である。冷たい學說は、或は古くなるかも知れぬ。さりながら、全人格を以て驗證せる大西君の遺著は、時間と空間とを飛び超えて、後進學徒の胸に感激を與へ、永遠に若さと力強さとを傳へるであらうと信ずる。大西君の學說は、また一つの藝術ではあるまいか。

入會規定

頒布の方法―全十一卷會員に限り頒布するもので一冊賣は致しません。
締切期日迄にお申込下さい
刊行期日―昭和二年五月より毎月一卷宛刊行し十一ヶ月（昭和三年三月）で完了致します。配本は第一卷第二卷の順序によらず製本の出來した卷から致します。
體裁―菊判、布製、紙數一冊平均六百頁
入會申込―申込の際入會金として金三圓お送り下さい。これは最終の會費に充當いたしますから最初の會費は、第一卷出來の通知と同時にお拂込下さい、中途脫會されても入會金は拂戾いたしません。
會費―每月拂一ヶ月（一卷分）金三圓、一時拂（全十一卷）は全額金三十圓（入會金不要）に割引いたします。
特製―御希望によりては、背及角革天金の特製をお送りいたします。此の分に對しては、一卷每に特製料一本料として金八十錢割增にお送金を願ひます。

豫約募集

十六家の批評紹介文を附せる內容見本贈呈

申込締切五月三十一日

大西猪之介經濟學全集全十一卷內容

第一卷 經濟學價値論
前篇 囚はれたる經濟學（消極的研究）
後篇 生と學との原理（積極的研究）
附錄 一、學說及び傳記 二、西學と宗敎 三、批評（左右田・高嶋・南）
第二卷 經濟學原論（上卷）
第三卷 經濟學原論（下卷）
第四卷 經濟學研究
第一篇 經濟學研究
第二篇 戰時經濟研究
第三篇 社會政策研究
第五卷 經濟史（上卷）
緒論
第六卷 經濟史（中卷）
第一篇 家族經濟（古代）
第二篇 都府經濟（中世）
第二篇 都府經濟（續）
第三篇 國民經濟（近世）
第七卷 經濟史（下卷）
第四篇 最近世史
附錄 一、歐洲大戰記 二、資料
第八卷 外國貿易政策
第九卷 帝國主義論
緒論 帝國主義發生の原因
本論 列强帝國主義概觀
結論
附錄 一、獨逸の海軍擴張と英吉利關稅の改革 二、報復關稅論
第十卷 社會主義論
社會主義論の序文（福田博士）
附錄 一、ゾムバルトの觀たるマルクス 二、論爭
第十一卷 文明批評
第一篇 伊太利亞の旅
第二篇 評論
附錄 『大西猪之介經濟學全集』紹介文及批評文（節錄）

寶文館
東京市日本橋區本銀町（振替東京二八〇番）
大阪市西區阿波座通（振替大阪四三番）

鐵道局教習所 官費勉學

●東京●仙台●門司●名古屋●神戸●札幌の各鐵道局教習所志願者の爲め最も懇切なる案内書を六月一日より十五日間無料で希望者は全て郵便切手封入の上申込みたしすぐお送りします。
六ヶ月後は月給を支給せらる。卒業後は日本鐵道に入學資格あり
（交付場所）東京・十條驛前 第二回鐵道局教習所受驗講習會

會社法要論 上卷

東京區裁判所判事 法學士 間運吉著

最新刊 菊版總クロース 約五六〇頁 定價三・八〇 內地送料・二七

◇著者ハ多年司直ノ府ニ法律運用ノ體驗ヲ積ミタル新進ノ法官ナリ。從テソノ說ク處モ理論ヲ輕ンズルニ非ルモ特ニ實際上ノ各種法律問題ヲ論述スルニ力ヲ注ギ、法律ノ實際ニ於ケル動キヲ知ラシムルヲ企圖シタル法學界近時ノ名著。

SSD
東京市麴町區大手町 振替東京三一五五五
株式會社 三省堂

模範六法全書 普及版

三省堂編輯所編纂

最新刊 定價二・〇〇 內地送料・一四 コンサイス形革本約七六〇頁

◇一般化された三省堂の六法全書、それは六法全書を引きよい、見よい、持ちよい、コンサイス形として萬人の懷に普及したものであります。
◇普選の實施を眼前に控え法律の民衆化が愈々切實に要求せらるる時本書の使命益々重大なるを感じ體裁を新らし新定價を附けて之を江湖に御薦めすることになりました。

新特色
◇第五十二議會通過重要法令全部採錄 改正陪審法‖改正不動產登記法‖改正非訟事件手續法‖改正商事非訟事件印紙法‖震災手形損失補償公債法‖震災手形善後處理法‖其他重要法令
◇現行法中重要ナルモノヲ新ニ採錄ス 辯護士法‖公證人法‖監獄法‖其他十一法令
◇採錄法令數、頁數ヲ增加シタルニ拘ラズ定價ヲ貳圓ニ引下ゲタルコト

恩給法例規總覽

內閣恩給局編纂　內閣印刷局內朝陽會發行

最新刊 菊判クロース金文字入 頁數一一七〇頁 定價二・〇〇 內地送料・一八

◎四十万恩給扶助料受給者ノ爲メニ
◎五十万現公務員諸士ノ爲メニ
◎秘庫ハ開カレタリ

△本書ハ恩給法ノ各條項ニ就テ判例、例規等ヲ分類シテ逐條的ニ各本條ノ次ニ輯錄シ、彼此對照シテ諸問題ヲ氷釋セシムル樣ニナツテ居ル、個人的ノ意見ヤ議論ハ全然加ヘテナイ。
△轉官又ハ資格ノ通算等ニ基ク複雜ナル恩給法上ノ諸問題ニ付テハ世上最モ難解トセラル、處デアルガ本書ハ理解ヲ容易ナラシムル爲メ大體圖示ノ方法ニ依リ一讀其關係ヲ明瞭ナラシムル樣ニナツテ居ル。
△尚他ニ恩給給與規則、同細則等ノ關係諸法規ヲモ全部輯錄シ手續上ニ於テモ完璧ヲ期シテアル。

女子大學講義

家事や業務の傍ら一日二三時間の勉强と僅かの學費で
女子大學卒業の學力を得られる
本邦唯一の通信教授
全學期壹ケ年半卒業

講義は女大、帝大、高師の有名な先生方が日本女子大學校で教へられるのを其儘御自身で書かれたものです。極く平易で、どなたにもわかります、わからない所はいくらでも質問に應じますから、教室で學ぶのと何の變りもありません。そして立派に女子大學卒業と同じ實力が付きます。卒業者には卒業證書授與 入學の好機は今!!

學費前納
壹ヶ月 四圓五拾錢
三ヶ月 四圓參拾錢
六ヶ月 八圓
壹ヶ年 拾五圓
前學期 貳拾貳圓

▼內容見本付學則▲ ハガキにて申込次第無代進呈
東京小石川目白臺 日本女子大學校內
女子大學講義發行所
振替東京六一〇番

模範全乳 ▲李王職御用 ▲鐵道御用病院
大正四年創業 東亞牧場（電話二五番）

最新園藝講座

講座見本呈進 豫約募集 五月十日締切

～石井勇義主幹～
◇時代の要求によつて生れた本講座には專門博士が顧問斡旋して實現を遂げ
◇俗化し一流實際家が多年の栽培秘傳を公開す。
◇是皆一頁は一花をつけ百頁は百果を結ぶ四千五百頁の實用記事
◇二千餘面の原色版寫眞版を輯む

～刊行規定～
【內容】全十五卷 ◇別冊各冊三百頁 ◇總頁四千五百頁 ◇原色版寫眞版二千
【會費】一時拂一冊三圓 ◇毎月拂一冊―申込金 ◇二圓五十錢（最終回分に充つ）
【刊行】第一回本年七月 ◇以後毎月一冊宛刊行 ◇來年九月完了

園藝總論：辻村農園主 辻村常助／農事試驗所長 大井上康／理學博士 白井光太郎／理學博士 牧野富太郎
品種特性：農學士 宗正雄
土壤肥料：農學士 高石初／農學士 金子平一
病蟲害篇：農學博士 栃內吉彥／農學博士 西田藤次／農學博士 堀正太郎／農學博士 丸毛信勝／農學博士 桑名伊之吉
造園學：林學博士 本多靜六／文學士 龍居松之助／林學博士 田村剛／林學博士 上原敬二／東京市公園課長 井下清／前米國コーネル大學講師 大屋靈城／戶野琢磨
溫室建築及暖房：辻村農園主 辻村常助／伴田農園主 伴田四郎／興和農園主 遠藤治一郎／工學士 塞惣三郎

果樹園藝：農學博士 淺見與七／農學博士 恩田鐵彌／農林省園藝技手 大崎守／農林省園藝技手 高橋郁郎／山村農園主 城山菊次郎
蔬菜園藝：農林省技師 喜田茂一郎／東京府農事試驗場技師 齋藤亨／埼玉縣園藝試驗場長 關愼之助／市川實太郎／小山田一雄
花卉園藝：千葉高等園藝學校教授 水野正治／石井勇義／長田農園主 長田傳／大塚春雄／秋香園園主 中山恒太郎／植大園 淸水利悅
特別講座：東京市公園課技手 飯岡淸雄／石田增之助／湯淺四郎／恩地剛
外數名

月刊 實際園藝
豫約會員募集 全國書店へ豫約して下さい
五月號 十九日發賣
定價八十錢 送料二錢
東京神田錦町 誠文堂
實際園藝社

漢籍國字解全書

根本漢籍の大完成

正編十二卷
（著者）林羅山、荻生徂徠、熊澤蕃山、伊藤東涯、大田錦城、中村惕齋（其他）
孝經 大學 中庸 論語 孟子 詩經 書經 易經 老子 莊子 列子 孫子 近思錄 朱子家訓 唐詩選 古文眞寶 帝範 臣軌 小學 本筮指南 易學啓蒙 易學階梯 詩疏圖解 用字格

續編十五卷
禮記（三卷）桂湖村
管子（三卷）菊池晩香
墨子（二卷）牧野藻洲
荀子（二卷）桂湖村
韓非子（二卷）松平康國
戰國策（二卷）牧野藻洲
正文章軌範（一卷）松平康國

並製價　分納 毎月 壹圓五拾錢　卽納（正編 拾六圓 續編 貳拾圓）
特製價　分納 毎月 貳圓六拾錢　卽納（正編 參拾圓 續編 參拾五圓）

▼並製特製共、恩地孝四郎氏裝幀、高雅堅牢
▼正續總頁一萬七千頁、菊版原文三號訓點附
▼講義文 五號 振假名附
▼並製（紙表紙美製函入）特製（布製函入天金附）

內容見本 申込次第進呈
東京牛込 早稻田大學出版部發行
振替東京一一二三番、大阪六八九〇〇

申込豫定印刷數突破！
◆流行を超越せる本全書の眞價◆
正編第一回 續編第一回 發行―只今更に增刷中
卽時申込に限り豫約に應ず

（希望者は、直接本出版部へ又は最寄の書店へ分納一回分壹圓五拾錢送料市內六錢地方十八錢を拂込まれたい。卽時配本す）
正編第一回（本全書第一卷）は熊澤蕃山の孝經、中村惕齋の大學、中庸、（菊判六百四拾頁、何れも平明、懇切の講義で其眞價は世間に徹底してゐる。續編第一回（本全書第十三卷）は桂湖村の禮記上（菊判六百六拾頁、木版圖二百餘個）、我國最初の國字解書である。禮記は儒教の全般を說いた重要な經典であるに拘らず大冊且つ難解の爲め一つの國字解すらなかつた。桂教授は之を平明懇切に解き、文章で說明し難いものは幾多の圖畫を加へてある。

大阪米取組高

仁川穀物出入（廿八日）

天長節

紫の雲、碧の階、春は今し大内山に濃かである。この日、昭和新政第一の、天長の佳辰にあたり、瑞氣ゆたかに禁域を繞り鸞鳳しづかに宮闕を翔く。畏くも叡聖文武

今上天皇陛下。天資もと英明、夙に文武の堂奥をきはめて帝王の質を養ひたまひ、近く西征の壯擧に出でて、見聞を世界に廣めたまふ。御識見の高邁、御人格の光輝、たたへまつるもいとどかしこき極みである。しかも御齡おわかく御二十七、もはら前路の洋々、聖壽の無疆をことほぎ奉るの外なし。登極の日の勅語に「我國の國是は日に進むに在り、日に新にするに在り」と宣したまふ所以陛下の聖世に於てこそ初めて言に載して行に實にするを得るなれ。『若き日本』の偉大なる象徴、今、天中に燦たり。

時あだかも諒闇、宇内ひとしく悲愁に閉され、ほしいままに歡天喜地の感を叙ぶるに由なし。わづかに臣子の哀感を矯めて聖天子の千秋萬歳を歡騰し奉る耳

國際聯盟と陸軍 一時間半にわたる御聽講
四王天陸軍少將を召されて

【東京電報】聖上陛下には二十八日午後二時より赤坂離宮に最近歐洲より歸朝した四王天陸軍少將を召され、陸軍より見たる國際聯盟會議と題する御進講を約一時間半に亘り聞し召され、終つて御陪食の御沙汰あり別室にて茶菓を賜はつた

皇恩無窮
湯淺總監謹話

昭和御代の御一回天長節を迎え私は臣民の一人として慶賀に堪えないと共に畏れ多くも宮中に於ては御諒闇中とて御式を御取止め遊ばさるゝと拜承し洵に感激に堪へ得ない次第である吾々臣民は聖壽の無窮を祈り奉り廣大なる御仁德を永久に刻銘し、此一日を喜びのうち謹慎して有意義に送るは勿論、單にこの日にとゞまらず後々まで長く之を記憶する日としなければならぬ

聖上陛下に御乘馬獻上
住友男爵から

【大阪電報】大阪の住友男爵は聖上陛下の御乘馬を獻上したいと昨年御內意を伺つた所、嘉納の御沙汰に浴したのでイギリス滯在中の松平恆雄大使に依頼し名馬二頭を購定の上約二ケ月にわたりイギリス陸軍の乘馬師により調練を行ひ去る三月十二日イギリス出帆の郵船鹿島丸に積込み五月七日神戸に着く事になつた陸揚後同時に宮內省を通じて獻上するはずである

多摩御陵 本工事起工式は五月二日
勅使御差遣

【東京電報】多摩陵本工事の起工式はいよいよ五月二日午前九時より玄宮前祭場殿で嚴かに執り行はせられることゝなつた、同日は勅使を始め一木宮相、杉[illegible]陵頭以下外關係者が列席の筈である

多摩陵の陵形

【東京電報】多摩陵の陵形につき本日左の如く發表さる

陵形上圓下方。

陵形は上圓下方形に倣ひ古制に則り上圓部下方部各段三成とし共に上段を厚くし中下二段を薄くす、但し下方部は山を背にするを以て其の段背部に至るに從ひ自ら消滅す。而して上圓部は礫石を以って葺く、礫石は多摩川産を以つてす、下方部は小松石（伊豆）を以つて段積みを爲す、下方部最下段の底邊は長さ二十七メートル高さ十メートル內外で桃山御陵は最下段底邊が三十三間であるが多摩陵はその約半分である譯である（二十八日宮內省發表）

內相參拜

【東京電報】鈴木內相、原法相は伊勢神宮、畝傍御陵並に桃山御陵へ親任奉告參拜の爲め二十八日午後九時半東京驛發列車にて西下五月一日歸京の筈

本黨埼玉支部 新黨に不參加
小島代議士は脫黨

【東京電報】政友本黨埼玉支部は新黨に參加せざること、本黨解黨と同時に支部を解散し埼玉縣政俱樂部を組織するに決したので、同地選出小島代議士は直に脫黨の通告をなした

日銀見返擔保 評價額の增大
五乃至七掛を九割位までに 株式界には大刺戟

【東京電報】從來日本銀行の見返擔保品として提供する擔保品の價格は五掛乃至七掛であつたが、今回の日銀損失補償法による特別貸出しの擔保品評價は財界救濟の意味において擔保品評價程度を大いに增大する必要ありとし高橋藏相の如きは九割位までは貸し出して差支ないとの意見を有してゐるもの、如くである、若かく評價が增大されるときは自然株式界に刺戟を與へ一時的に投機熱をあふり株式の大暴騰を見るごとき結果を招きはせぬかと危ぶまる

兩黨に諒解を求む
憲政、本黨兩總裁を招き 首相及び藏相から

【東京電報】鳩山書記官長は二十八日午後田中首相の命を受け若槻憲政會總裁、床次本黨總裁を各その自邸に訪問して來る三十日午後二時より首相官邸において各別に今回臨時議會に提案の日銀補償法案に關し田中首相、高橋藏相より說明したいから御來邸を願ふ旨を傳達したるに對し兩總裁ともこれを承諾した、政府は更に貴族院各派代表者各二名宛の參集を求め同日午後四時から首相官邸にて同樣說明を求むることゝなつた

高橋藏相 澁澤氏と懇談

【東京電報】高橋藏相は二十八日午後一時閣議散會後永田町首相官邸において澁澤榮一子と會見、閣議で決定した日銀補償法案につき詳細說明をなし財界の安定につき意見の交換をした

長官更迭は五月二日

【東京廿八日發電】北海道長官、樺太廳長官、拓殖局長等の異動は五月二日の閣議で決定することになつた、なほ同時に內務省局長等二、三の更迭あるはず

臨時閣議
閣員全部出席

【東京電報】二十八日の臨時閣議は午前十時より官邸に開催、首相以下全閣僚出席、內相より地方官更迭の承認を求めた後、藏相より日銀損失補償法案につき前回の閣議にて決せる根本方針に基づき日銀當局と協議の結果立案した要項につき詳細なる說明をなし、これに對し各閣僚より種々質問あり諒解の後、來る臨時議會における政府の施政方針演說につき意見を求め外務大藏兩大臣より意見開陳あり、十時散會

補償案に希望
東商役員會

【東京電報】東京商業會議所は二十八日財界安定特別委員會を開き補償法案に對する希望決議をなした

渡邊東拓總裁
鳩山翰長訪問

【東京電報】東拓渡邊總裁は二十八日午後四時鳩山書記官長を訪問して東拓二千萬圓整理案の內容を說明し諒解を求むるところがあつた

日銀の貸出漸減
財界沈靜して返金多し

財界の沈靜に貸出しの返戾さるゝもの漸く多く、二十八日發表の日銀帳尻によれば、貸出高は十六億九千萬圓で前日に比較して二億三千八百萬圓を減じ、二十五日發表の際の二十億九千萬圓に比すれば實に約四億圓の減少である

第二通牒は米國を除外
四國だけて發送する

【北京二十八日發電】南京事件第二次通牒は米國を除外したる四ケ國の同文通牒として近く南京漢口双方に發送するに決した

英國先づ提議し
伊佛之に同意し 日本も合理的だと主張す

【北京二十八日發電】南京第二次通牒を日、英、佛、伊四ケ國の同文通牒となすについては英國先づこれを提議し、イタリーは共產黨勢力による外人の迫害を徹底的に痛懲すべしとの國內輿論と宣敎師の擁護に憤慨する立場から英國の強硬案を支持し、佛國も又これに同意し、日本も同文通牒は最も合理的なりと主張してこゝに四國の態度內定したもので、各國とも本國政府に請訓したと傳聞する

武漢政府俄に外交方針を一變
列國の感情を害すまいと

【上海二十八日發電】ハンカオ二十七日來電によれば鄧演達、汪兆銘等は暗殺を恐れて居所を轉々しておる、ボロヂンは目下蔣政府と和議を謀らんとするは武漢政府に不利益である上、各國が蔣介石の南京政府を承認するの氣配あるは特に武漢政府に不利益であるとなし、將に外交政策を一變し列國の感情を害しないことに腐心してゐる

泰平の南軍
陳に砲擊さる

【東京電報】蕪湖[illegible]二十五日泰平の南軍は陳調元軍に砲擊せられ軍隊住民共に大なる損害を受け負傷者の蕪湖に來たるもの多し蕪湖の南軍は水陸より續々泰平に向ひつゝあり

四川邦人避難民の決議

【上海二十八日發電】四川在留邦人は二十六日重慶發ハンカオに向け避難しつゝあるが出發に際し居留民大會を開き左の決議をなした

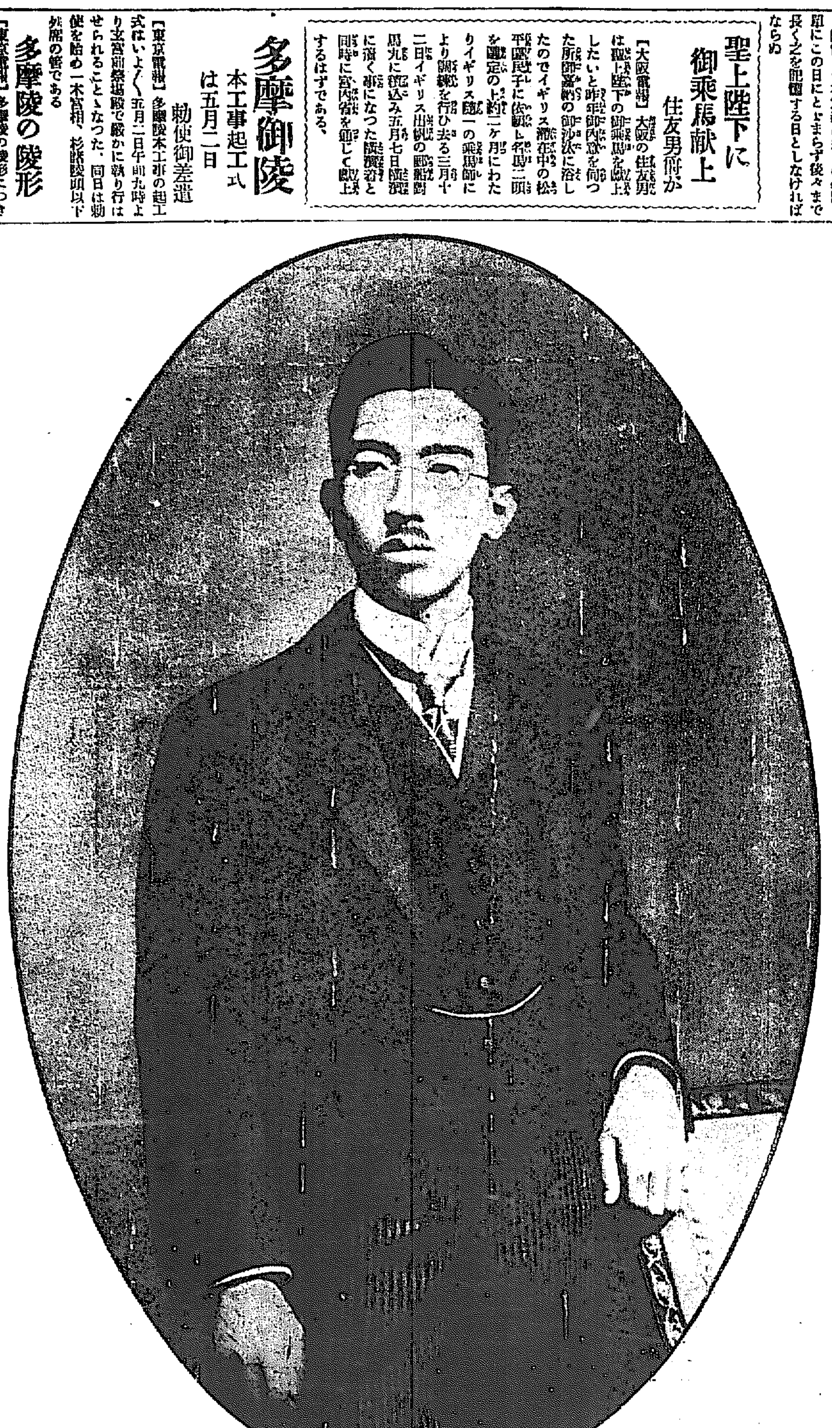
四川現下の情勢は吾人が多年刻苦經營せる地盤を拋棄して退却するの必要を認めずと雖も政府の命令に服從し犧牲を顧みざる所以のものは實に此の機會に於て支那の禍根を一掃すべき國家の計畫に信頼するものであるが爲なり、須くば吾人の引揚げをして無意義ならしめざらんことを、右決議に依り敢て當局者に要望し併せて同胞に聲明す

南京政府の分掌擔任

【東京電報】上海發二十八日來電によれば一、過日成立した南京政府の分掌擔任は次の如くである
蔣介石軍事、胡漢民政治、吳稚暉黨務
二、省政府の正式に成立した處は廣東、浙江で安徽、江蘇、江西、福建は臨時的である

露國が應諾すれば對等に扱ふ
國際經濟會議案內

【ゼネヴァ二十六日發電】國際經濟會議に關し聯盟よりロシアに對する案內狀は未だ發送する余裕がある、同國にしてこれに應ずれば他國と對等にその委員を迎ふることが出來ると聯盟事務局で發表した



五月一日を期し 贊成者勢揃ひ
新黨承認總會の決定

【東京電報】新黨樹立の承認總會は二十八日午前十一時半から築地精養軒において開會、三派の出席者五十餘名に達し憲政、本黨、政實其の他につき種々意見の開陳あり安達謙藏氏より別項の如き所見を述べ左の事項を決定し午後二時散會した

一、五月一日新政黨樹立贊成の貴衆兩院議員勢揃ひをなし諸般の準備を協議すること
二、起草委員は至急大綱を完成し世話人に報告すること
三、全國に新黨加入を勸誘すること

三派の結束が大事
新勢力の參加より 政府の切崩しに注意せよ 安達謙藏氏一同を戒む

【東京電報】憲政會安達謙藏氏は二十八日新黨樹立委員會の席上左の如き意見を述べた

先般來本黨の諸君と新黨樹立につき種々意見を交換した、急ぐ必要はあるが其の結黨式を數日中に擧げることは困難で[illegible]黨は來月一日を期して正式に

新黨組織 準備委員會を舉ぐること、對臨時議會策として一致結束してゆくことに決定した次第であるが、院內の俱樂部は或る意味に於ける新政黨である、新黨樹立について直ちに綱領を選定することは必要であるが、本黨の主張する總務委員制といふことは我々の準備委員と同じで之は本黨も同感で何等異議はない、又新黨に

新興勢力 の參加を勸誘することもよいが、それよりも先づ現在の民、本、新、三派の人々が一人も殘らず一致することが必要である、政府はこの新黨に非常な脅威を感じ種々誘惑を試みてゐるから、我々は地方支部の離脫を求め寄付なきやう注意するが肝要である

後藤新平子の援助を求めん
入閣か國策調査會問題で 併し子は自重しよう

【東京電報】田中首相は組閣以來後藤子爵に對する挨拶にも無沙汰していたが、いよいよ全快したので近く政界のおもなる人々に挨拶をして廻るはずであるが、殊に後藤子爵に對しては特に何等かの形式を以って援助を懇請する筈であるしかしてその挨拶は外相としての入閣の交涉であるか、或は國策調査會組織に關しその援助を求めるものかであるか明でないが、多分は國策調査會組織につき援助を求めるものであらう、或は入閣を求め若しこれを斷られゝば國策調査會組織につき入閣を求める段取とも推せらるゝが之に對し後藤子及び其の周圍の意嚮を綜合すると

田中內閣 は特に財政及び外交の刷新を標榜し世上の期待を受けつゝありしのと更に田中氏が高橋氏を藏相に據へ後藤子を外相において內外に對する信望を重からしめんとするのであらうが後藤子としては單に承諾する譯には行かない因より國家多端の際、特に外交問題に主力を注ぐにどうしても其の外に適任なしと云ふのであれば格別、殊に組閣に際して飛ぬ相談もあつたものなら兎も角、今日に於て單に人氣策のために利用するやうな考へから入閣を求められても到底承諾は出來ない、更に政友會にして普選準備の勢力を選擧に際し利用する目的もあらうが、如何に變通自在の後藤子としても從來關係の手前其の勢力を以つて直に政友會の別動隊とすることは出來ないのであるから

入閣交涉 には應ずべき筋合のものではなく、又田中男も左樣な申込みはせぬであらうと見てゐる

ただ國策調査會等の形式により外部より援助を求める場合はその內容とする處如何によつては入閣の場合とは全く別個の問題であるから應諾してもよいと洩してゐるが、一方政友本黨の新黨樹立運動者の一部には後藤前總裁と人心一新の意味から暗に後藤子に水を向けつゝあるので子およびその一黨は目下自重を努めてゐる際である

初の次官會議

【東京電報】現內閣最初の次官會議は二十八日午前九時より首相官邸に開き鳩山翰長の挨拶ありたる後、[illegible]正午一先づ休憩、午餐を共にし[illegible]つきこれが對策を協議、なほ議會の新黨組織、新議會對策等につき意見を交換した

換算率の改正

【東京電報】日支鐵路聯絡規則第三條の[illegible]は五月一日以降當分の間、銀百ドルにつき九十[illegible]とすることになつた

この理由で五億圓と決定
排出しを五十億圓とみて その一割を補償

【東京電報】預金支拂のため日銀の行ふ特別融通[illegible]五億圓と決定したが、この五億圓と決定した數字上の根據につき大藏當局の意向は左の如くである

全國各銀行の預金總額百億圓と見てこの半額即ち五十億圓を排出するものと假定し其の一割を國庫が補償するものである

電氣協會
正副會長決定

【東京電報】電氣協會では[illegible]二十八日[illegible]

三品合意解合

【大阪電報】二十七日の臨時委員會議で合意解合の標準値を二十一日の大引値とすることにしたがその間可成り紛糾もあつた模樣である而して二十八日朝來來場五十餘名が入れ五月限二〇〇錢、六月限二〇三、七月限二〇六、八月限二〇六、九月限二〇九、十月限二一〇[illegible]

堂島格付改正

【大阪電報】堂島取引所は格付改正規定により定時格付改正に際し既定格付と市場相場とを比較調査の上格付又は單價び數を修正して來る七月限りの實施より翌年二月まで適用することになつた

辭令

任朝鮮總督府道事務官　岩砂昌男
敍高等官[illegible]（五等）
朝鮮總督府專賣局技師　吉永純一
依願免本官

海の猛者

[illegible]一行の人々は[illegible]ヴァの鄉獄へと[illegible]して[illegible]伸共に許すれ[illegible]大人が晴れのゼネ

立つ▲瀨戶內海の島々を縫ふて門司についた時、一行の人々は[illegible]夫人が印度洋の[illegible]航海にどれだけ堪えるだらうと、ひそかに心配▲湯淺總監が「頭痛・眩暈にはお弱いですか」と聞く、夫人「弱くもありませんけれど」と、その裏には「女だからつて印度洋が何んです」と力み返つた強さを暗示させる▲斷髮には[illegible]、[illegible]夫人往復の航海に不自由しないほど[illegible]は用意してあるさうだが、[illegible]夫人は人も知る故仁禮海軍大將の令嬢それに御主人が海の猛者だからね、それもそのはず

茶話

◇……地方長官の第一次異動が二十八日の閣議で決定したと[illegible]は報ずる、亡者がこの世に再び現れたに過ぎぬ、朝鮮にお馴染の千葉君なんかも大分あせつた模様だつたが、また順が來たといふもの、[illegible]することはない。

◇……ところがだ、これからのお役人は何時でも二三年は澄んで食へる樣な實職でなくちや鮮まらぬことになる。だといつて不正なお金子のなる木もうどんげの花だらうし。

◇……總督府次官[illegible]だつて大臣の身分が明かになつてるが四次官は[illegible]官、五次官は[illegible]を[illegible]ぬとか、[illegible]々白々のことではあるが二三が四とはなり錢る世の中のことだから[illegible]も不[illegible]なことでもない。

◇……されば時[illegible]の[illegible]にある[illegible]だけは少くとも人事だけでも[illegible]の[illegible]に[illegible]きたいもの、二年や三年でおさらばでは[illegible]も出來るはずのものぢやない。

◇……宇[illegible]時[illegible]も[illegible]で[illegible]するとのたより、たとへ四ケ月か[illegible]の[illegible]時代でさへ[illegible]の[illegible]さを[illegible]して[illegible]ちついた[illegible]でありたいものだ[illegible]でもこんな心持ちで事もついて

東亞日報社の新築落成式

東亞日報社[illegible]昨年來工事中であつた東亞日報社屋はこの程全く竣成、內部の裝飾萬端も完了したので來る三十日午後[illegible]時、官民多數を招待して盛大なる落成式を舉行すると

釜山水道工事落札

【釜山特電】釜山水道擴張工事に要する鐵管四千三百六十六噸の公競入札は二十七日午後二時より府廳において行はれたが大阪市[illegible]鐵工所、四十五萬圓で落札した

[illegible]氏當選、來る五月八日開館の第[illegible]回定期總會に附議決定するはずである

大阪現株市況

【大阪電報】政府の徹底的財界救濟見通に不安人氣消散し手持筋も安値には買急ぎ賣物減され[illegible]値買進みも亦金融關係より手控へられ休日控へ頗る閑散、二十八日は正午の現株相場左の通り
鐘新一一九圓五、大株一〇四圓、大新九一圓、東新一四四圓五見當

全國組合銀行帳尻

【東京電報】東京交換所調査三月末全國組合銀行帳尻は預金五十六億二千四百卅萬三千圓、貸出六十一億一千四百萬一千圓、有價證券廿億三千[illegible]百三十[illegible]萬三千圓コールローン、右は一千[illegible]百[illegible]四十四萬三千圓預金額在高四億一千[illegible]にして之を前月末に比すれば預金は六千[illegible]萬九千[illegible]、貸出は一億二千九百卅八萬三千圓、有價證券は六億六千[illegible]四十一萬六千圓コールローン三千六百[illegible]十八萬九千圓の各減少を示し金銀在高は七千八萬四千圓の增加である之の增減は京濱其他各銀行の減退した結果である

會

湯淺總監　廿七日午後九時より朝鮮ホテル[illegible]十〇名餘內に於て評議員會を開き役員の補選を行つた

商業部會開催　京城商議では本月[illegible]日午前十一時より商業部會を開き「モラトリアム施行期間中手形交換に關する件」に就いて協議した

人

◇湯淺總監　[illegible]見送のため目下出張中の處廿八日夜七時歸城。
◇松岡本社副社長　同上
◇大橋氏（赤十字朝鮮本部主幹）五月五日東京青山[illegible]に於て開催の赤十字社總會に參列の爲二十九日出發
◇數井[illegible]氏（東邦文化協會上海特派員）へ九日釜山上陸京城着[illegible]
◇新田耕市氏（京取仲買委員長）二十七日夜出發上阪旅行一週間
◇宇佐美[illegible]夫氏（鮮銀海外派遣員）二十九日朝十時京城驛出發

ヘンドリック、ハメルの朝鮮漂流記（上）

漂倖にして奇しき彼の運命

文學博士　小倉進平

十六世紀末、わが國がオランダ東印度會社の請ひを容れこれに通商貿易を許してより蘭船の平戸出島に出入するもの年々に増加し、兩地が一時我國における西洋文化の中心地となつたことは吾人の知る所である。然れども當時は航海術の幼稚な時代であつた爲に彼等の船が台灣に難破し、悲惨な經驗を嘗めたものも少くはなかつたが、こゝに述べんとする蘭人ヘンドリック、ハメルの朝鮮漂流記の如きはその最も著名なる者の一といふべく、その漂泊にしていとも奇しき彼等の運命は東洋のロビンソン、クルソ物語りとまでいはれて居る。」されば此の日記は早くより各國語に飜譯せられ、歐米の有名な航海日記叢書中の一部を飾り、交通史上に異彩を放つてゐる。日本においても勿論つとにこの書が紹介せられてゐるから御存じの方が多いことと思ふ。朝鮮にありてもかつてこの事件の紹介研究を發表せられた方のあることを耳にしてはゐるが、自分は今日まで不幸にしてこれを目にすることが出來ぬことを遺憾とする。自分はもとより歴史家ではない。從つてこれを歴史的に調査するといふ抱負と自信とを持つてをらぬ。たゞ或る事の必要上、かつてこの書をひもとき非常に興味を感じたことがあるから、こゝにほんの概略のみを摘記してそれを未聞の方に御紹介しようとするに外ならぬのである濟州島より京城まで護送される途中の地名の如き、本書にありてはすべてローマ字で記されて居るがこれに對する私の推測が果して正鵠に中つて居るかどうかは特に識者の御叱正を仰ぎたく願つて居る所である

×　×

ハメル一行は西紀一六五三年一月十日オランダを出帆し、途中幾多の暴風雨と戰ひ六月一日バタヴイヤについたこの地に留まると間日六月十四日東印度總督會議の命により『スペルヴエル』號に乗じ臺灣航海を經て北航したるに八月十五日に至り俄に暴風雨起り、難船は沈没し、乘員悉く激浪に投げ出され闇夜のために數刻の難も絶え、翌朝陸上にたどりつき得たものは乘員六十四名の中僅に三十六人に過ぎなかつた船長エグベルツの死體も海岸に漂着せられその地に葬られた。」

十七日、附近に人影を認めたが彼等の姿を見るや驚いて逃れ去つてしまつた。午後に至り濱に三人の姿が現れたが、彼等は頭部毛の帽子を頭を武裝してゐるので、一同は海賊でもあるまいかと心配した。夕刻武裝した百人ばかりの人々が更に出現するや、彼等の數を調べ直にこれを監禁してしまつた。翌十八日には二千人の軍隊の下に大將らしきものゝ前に召喚せられ、色々と訊問を受けたが、何事をも解しかねる。彼等は日本の長崎まで行ければオランダの商館の世話になる事が出來るのだから彼地まで送り屆けてくれと依頼するのだけれども、役人にはそれが通じない。役人等も日本をエーナヲ（朝鮮では『倭』の字の訓を古く呼（イエ）といつた。ナラは『國』の意たる『ナラ』（나라）である）又はヤポン（『日本』の朝鮮字音）と頻にいふがそれがどうしたといふのやら詳しいことがわからぬ。大將はしかたなしに彼等に酒をすゝめ、旅宿に歸らせた。夜に至り兵士等は手に〳〵鎖を持つて出て來るので若やしばられるのではあるまいかと恐れをなしたがやがて海岸に走り難破船を何かに利用せんとする目的に出たのであることを知つて安心した。夜に至り役人は彼等に米を與へた。しかして當夜の觀測により彼等は自分等が濟州島キユルパールトにあることを知つたのである。

二十一日『合圖』により彼等がこの地を立去らねばならぬことを知つた。健康者は特に縛へられた上に乘り、病者はハンモックにのせられ多くの人に守られつゝこゝを出發し、四リーグにしてその日のタイチヤン（大靜を指すものであらう）といふ小都會についた。二十二日更に進發、途中にて饗宴を受け夜本島の牧使の駐在所たるモクガン（牧監の字音であらう）又はモクサ（牧使の字音であらう）なる都會についた。（本島の首都はいふまでもなく濟州であるが彼等は牧監又は牧使なる語を聞いて地名としたものであらう）。ここでも彼等は牧使の訊問を受けたが、その人は老人で頗るわけの分つた人であつた。牧使は手真似で彼等の處分を國王に聞はねばならぬことなどをいひきかせ、病人のことなどについても注意を怠つてくれなかつた。

李朝實錄はこの難破の一段を記すこと可なり詳細にわたつて居る即ち孝宗癸巳（西紀一六五三）年八月戊辰の條に次ぎのやうな記事がある。

『濟州牧使李元鎭馳啓して曰く舡一隻州南に敗れ、海岸に閣す大靜縣監權克中判官盧錠をして兵を領して往つて視しめたが、何國の人であるか分らぬ。船は海中に覆つて生存するもの三十八人、語音通ぜず文字亦異なり船中には多くの藥材鹿皮等を載せて居た。…碧眼高鼻黄髮短鬚或は鬚を剃り髭を留むる者あり…倭語を解する者をして『爾は西洋吉利是段なる者か』と問はせた所が衆皆耶耶（闇語然りの義）と答へた。我國の名は何といふかと問へば高麗といひ、本島を何といふかと問へば吾叱島といひ、中原を指して問へば或は大明或は大邦と答へる。又西北を指して之を問へば韃靼といひ、正東を指して問へば日本といひ、或は郎可朔其（長崎を指す）といふ。其往かんと欲する地を問へば郎可朔其といふ。是に於て朝廷命じて彼等を京師に送らせた。云々』

以上兩者を對照すると、蘭西の記事が全く相符合するを見る。但錄中の『吾叱島』は『濟州』に當たるものであらう。金山附近の郡なる『吾叱島』を現に刻刻外といつて居る。『吾』は訓刻で『叱』は音ス、即ち『吾叱』は『濟州』の音譯と思はれる。ベルチヤーの濟州島に關する記事にあるオツチエオーサンは『吾叱』を音譯したものであらう。」

更にハメルの記事によると、十月二十九日に彼等の中の主たる者が牧使の前に呼び出された。然るにそこに赤髯をたくはへた一人の人が居た。牧使はその人が何人であるかを彼等に尋ねた。彼等はオランダ人と思ふと答へたが、牧使はほゝゑみをたゝへつゝ否彼は朝鮮人であると答へた。二三の談話が交換せられた後、今まで沈默を守つて居たその人が、彼等が何れの國の人であるかを和蘭語で質問した。それに對し彼等は自分等は和蘭人であり、商用のためアムステルダムより日本に向ふ途中暴風にあつたものである旨を答へ、なほその人の國籍および姓名を打ち明かしてくれぬかと乞うた。その人は『自分は和蘭國リープの生れで、名をジョン、ヴエッテヴリーといひ、一六二六年和蘭を出帆して東洋に來り、翌二七年オータケレス號にて日本に赴く途、朝鮮の沿岸に漂着し、他の二人の者と共に住民に捕へられたものであるが、その二人はその後從軍して戰歿してしまつた』と答へた。なほ彼等はヴエッテヴリーに對して『御身は當時どこに住して居たか、又今どうしてこんな遠島に來て居るのか』と尋ねたら、彼は『最初は京城に居たが彼等が何者であるか、又何故に朝鮮に來たかを知らんが爲に國王が自分をこゝまで差遣したのだ』と答へ、なほ彼が日本に行きたいことをしば〳〵國王に嘆願したけれども許可せられずこの國に來る外國人は國法として監禁せられるといふことなどを語つた。やがてヴエッテヴリーはその船から退去を命ぜられた。これ等兩者の會見を記して『孝宗實錄』には『南蠻人の朴淵なるものが彼等一行を見て驚してこれ蠻人であるといつた。』と記してある。朴淵（朝鮮音ヨン）は正にヨーンの宛字で朴は朝鮮式の姓を假に冠したものと思はれる。

×　×

一六五四年正月牧使が更迭した然るに彼等の處置に關する王よりの命令は更に來らず若しこのまゝにしてこの島に止まつたならば、永久に捕虜として朽ちるべからざるを恐れ、四月に一度、五月に一度逃走を企てたが目的を果さず、かへつて牧使の前に引出されて厳しい打擲を被り、監禁は益々嚴重に全然自由を奪はれてしまつた五月末に至り彼等は京城に送られることになり、やがて濟州を後にして那々の船にて全羅道の一角に上陸しヘイナム（海南）で落合ふことになつた。翌朝イエハム（靈巖か）についたが、ここで以前から健康のすぐれなかつたボルジヨンクールスが死んだ。それより乘馬にてナチユ（羅州か）サンシヤング（長城か）を經、一嶺嶽をこえてトングアー（井邑か）についた。その山上には極めて嚴固なイルパムサンシヤング『笠巖山城』あり（興地勝覽』の條に『笠巖山古城、石築周一萬二千二十八尺四高中寛、内有一溪』とある笠巖に當るものであらう）といふ城砦がある。それよりテイソ（泰仁か）クミゲ（金溝か）の小都市を過ぎチンチオ（全州か）についた。この地は以前には宮廷のあつた所で、現今はシラド（全羅道）監察使の駐在する所、海上より一日の行程にある朝鮮の中心地である。それより全羅道の最後の都會たるイエサン（礪山か）に宿し、クンウン（恩津か）イエンサン（連山か）を經、チオングサングド（忠清道）監察使の駐在地たるコンヒョ（公州か）についた。翌日は大河を渡つてセンガド（京畿道）に入つたがこの地より數日にして朝鮮王國の首都たるセウル（서울、即ちセウル）についた。こゝでは彼等は二三日間一緒に一つの家に置かれ、ついで三人づゝ、或は四人づゝ、といふ風に小さい小屋に分宿させられた。それから役人は彼等を一緒にして王の前に呼び出し、又々ヴエッテヴリーの通譯により訊問を續けられた彼等は漂流の顛末を正直に物語り、かつ日本に居るオランダ人の助力により一度は本國に歸り、妻子の顔を見たいものであるなどいふことを嘆願した。王は外國人の本國に歸るのを差とめるのは本來朝鮮國の慣習ではない。何れその中によろしく取計らつてやらうなど慰めの言葉を與へ種々の必要品などをも給與した。かれこれして居る中に大官達は好奇心にかられ、自邸に彼等を招いて食を共にし、彼等の習慣を實演せしめ、又は射擊、ダンスなどをさせて見物する。なかんづく婦女小兒等の彼等を見んとする好奇心は頗る大であつた。何となれば濟州の口さがなき無學の徒輩が彼等は怪物であるなど誤報し立てたからである。物見高い市井の人々は路上に彼等を開鎖し、切りぬけることすら困難であつた屋内にありても平穏を保つことが出來ず絶えず窓から見物は遮とめられた。

×　×

八月に至り清國からの勅使が京城に來た。王は勅使の滯在中に彼等を京城から六乃至七リーグを隔つる一つの大山城（北漢山城のことならん）に移らせた。この山城は普通ヌムマ、サンシヤングと稱せられ、頗る要害の地であつて、城内三ケ年の食糧をたくはふべく有事の時には國王および大官はこの内に避難する。彼等は勅使の去つた九月初めまでこゝに留置せられた。十一月に至り驟寒襲來、京城附近の河は凍結し、荷物を積んだ三百頭の馬がその上を通過して行く壯觀を見た。

一六五五年三月支那の使節が歸途につかんとする時彼等の中の二人ヘンリヤンスおよびヘンリジヨンボスが密かに脱出し、使節を館に擁して自分等を本國に送還してくれと哀訴した。使節はその場で一時驚かされたが、その後は取あへず自分の宿舍に二人を招致し、急遽ヴエッテヴリーを呼び寄せてその通譯で事情を聽いた。結局この事件は御國最高の耳に達せぬやうにして落着したが、二人は京城に送還せられ間もなく獄中で死んだ。余の者も容疑者として訊問せられこん棒の數打を蒙く受けた。

紙面改善

通信改善＝聯合通信受信

五月一日より實行

紙面擴張＝欄外廢止斷行

京城日報社

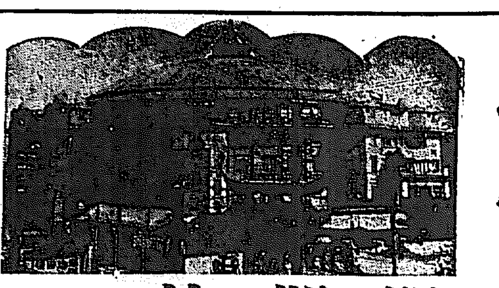
祖國へ（13）

高橋濱吉

一、マーシヤル、フキールドの自然科學博物館

マーシヤル、フキールドの寄附金千六百萬圓の中幾分を建築費に振り陳列品蒐集の基金として、ギリシヤにあるアクロポリスの一寺院エレチテュウムの樣式にならつて建築し、自然科學の各方面の標本を蒐集し陳列したのが本博物館である。一九二一年五月二日に公開した未だ新しい施設だ。各種階級の市民に自然科學の知識を普及するをその目的とし、子供は之によつて驚き世界の知識を得、學校兒童は學校で學習する地理や博物の大きな手だすけを得、大學程度を要件とする科學の研究資料を富に得、學者は研究を更に深めうるのである。識者は須く歴史と科學との兩部門を含んだ博物館をつくる豫定であつたのだが、歴史であり兩者を兩立させる事の頗る困難の事情にあるといふので、自然科學のみに限定したのであつた經費は年々市からの補給十五萬圓、一千萬圓の基金の利子、十萬圓の有志の寄附金および入場料等でこれをまかなつてゐる。總收からこれを見ても如何に本博物館が充分に活動できるか想像できる博物館の内に足をふみこみ驚くのは建物の宏大にして蒐集されたものゝ頗る多い事だ。陳列品は人類學、植物學、鑛物學、動物學といふ樣に大きく分類ができるが、鑛物學の部に入つて見ると鑛物が經濟的產業的方面と如何なる關係にあるかといふことが最もよく示され、しかもダーナーのシステムにより學術的に七百種が二部の棚に大によつて分類されてゐる。植物學の部に入つて見ると世界中の植物が完全に蒐集され人體々活と如何なる交渉があるかを示すと共に植物の經濟的利用には尤も注意が拂はれてある。「植物生活の部」は顯微鏡で見なければならぬ微細のものから天に聳する喬木までその生活を本位として實物により、標本により或は寫眞により生活狀態が示されてゐる、次ぎの二部は植物經濟に獻され殊にその中の一部は食用植物に、他の一部は建築材料としての植物のために充てられてゐる。更に大きな室に歩を運むれば二部共森林に關する世界中の寫眞や標本が蒐集されてゐる。更に大きな室には草のみ六十萬種からの標本が蒐集されてゐる。植物學すでにかくの如しで動物學、人類學等に關しても頗る興趣が多い。

更に右の外、エヌ、ダブルユーハリス、パブリツク、スクール、エキステンションといふ公立學校用博物館の部が設けられ、故人ハリスの寄附金五十萬圓を基金として博物館のエキステンションをやつてゐる。現在九百個のケースが準備され、三百五十の學校に二ケースづゝ、二週間毎に取替られつゝある有樣だ。更に又專門的、或は一般的の講演がしば〳〵試みられる外、自然科學關係館を附設し一般に公開し自然科學に關する研究論文物は出版部でどし〳〵發行してゐる。



開期迫る

朝鮮博覽會

會期　昭和二年七月一日より八月卅一日まで　東京國技館

主催　京城日報社　東京國技館

後援　朝鮮總督府　大阪毎日新聞社　東京日々新聞社

出品　申込は……五月十五日限

第一條　本會の出品は朝鮮に關する一切のものとす
第二條　本會に出品せんとするものは昭和二年五月十五日迄に出品申込書（第一號樣式）を本局に差出すべし（第二號略）
第三條　出品物陳列の小間の使用料金を左の如く定む　一小間　間口八尺奥行五尺以内　百二十圓　但し小間の延長又は短縮をなしたる場合は之に準ず
第四條　前條の使用料金は昭和二年五月二十日迄に其の全部を納付すべし
第五條　出品物は六月十五日より二十五日迄に會場へ搬入すべし
第六條　同月二十七日迄に工事を完了せしむべし（第二號略）（以上出品規則拔萃）

賣店　申込は……五月二十日限

第一條　會場内に於て賣店を開設せんとするものは昭和二年五月二十日迄に賣店申込書（第一號樣式）を本會事務局に差出すべし（以下略）
第二條　本會より賣店の使用を許可されたる者は保證人連署の承諾書を差出すべし
第三條　賣店の使用料金は一小間（間口八尺奥行四尺）百三十圓とす
第四條　使用料金は承諾通知後三日以内に全部納込むべし
第六條　賣店の營業時間は本會の開場時間内に限るものとす（以上賣店規則拔萃）

照會は朝鮮博覽會事務局（五月卅一日までは京城太平通京城日報社内、東京丸の内仲通三號館京城日報社東京支局内）宛になされたし

謹奉迎天長節

小寺組
小寺忠行
京城府竹添町　電話光化門一六九五番

朝鮮土地經營株式會社
京城府南大門通五丁目　電話本局二九〇二、二七九六番

朝鮮總督府專賣局製造　蔘精
發賣元　貴生堂
京城本町二丁目　電話本局一三一八

京城漢江通十三
荒井組
電話龍山一〇二番

京城銀行集會所俱樂部
會社團

三井合名會社農林部
京城出張所

日清生命保險會社滿鮮支社
支社長　高澤源三郎
京城太平通二ノ一〇三　電話本局一四九六番

日華生命保險會社朝鮮支部
支部長　水沼千鶴
京城黄金町二ノ八八　電話本局二三三番

京城府漢江通十一
間組營業所
電話龍山四四〇番

龍山驛前
宮崎式ベーチカ
電話本局八四二番

湧き返るやうな 大賑ひの電氣展
連日入場者殺到し 『子供の國』は大人氣

【平壤】電氣展覽會は廿四日開會以來連日入場者殺到し場内はまるで湧き返る樣な賑ひである瑞氣山上の『小供の國』は廿六日開場したが同日午前九時の開場をまつて觀覽者はわれさきになだれを打つて入場しさしもに廣き會場は雜踏を極め思ふ樣に出來ないまでゝあつた

巡覽の道順 地方の觀覽者の便宜上まづ展覽會觀覽の順序を御紹介する

▲第一會場 平壤公會堂階上を廻り階下の生花を見る
▲小供の國 第一會場を出て瑞氣山上一帶を會場とした小供の國を見瑞氣山を下る
▲第二會場 小供の國を見て瑞氣山を下り物產陳列所の第二會場を見る
▲觀覽時 午前九時から午後五時迄は何日でも見れるから思ふ時に觀覽する事が出來るが順序として第二會場から行くと無駄足を使はなくていゝ▲第三會場は第一二會場から幾分離れて居る大同門であるから瑞氣山通りを電車道に出る電車に乘れば大同門前で電車を降り會場に行く會場は云ふ迄もなく平素は門上にあがる事を許されてゐないから此の際大同門を見る傍ら展覽會が見られる此の附近は練光亭大同門公園それに二年來由緒ある鐘が公園内に置かれてあるのも見る事が出來る

平安南道
菓子職工罷業す
賃金値上げを拒絶され

【平壤】菓子職工組合は雇ひ主に對し職工の日給卅錢平均賃上げと勞働時間十二時間勵行と十二時間後は一時間につき十錢の賃銀を請求する要求書を提出したが雇ひ主は廿六日要求全部を拒絶した爲職工側は廿六日上水口事務所に總會を開き廿七日より同盟罷業に入る協議をなし結局異議なく廿七日より一齊に同盟罷業に入り罷業者は二百餘名に上り成行を注目されて居るが今後如何に解決するのやむなきに至つた(平壤)

△△△△△ 雨の降る譯
御神輿きの百分

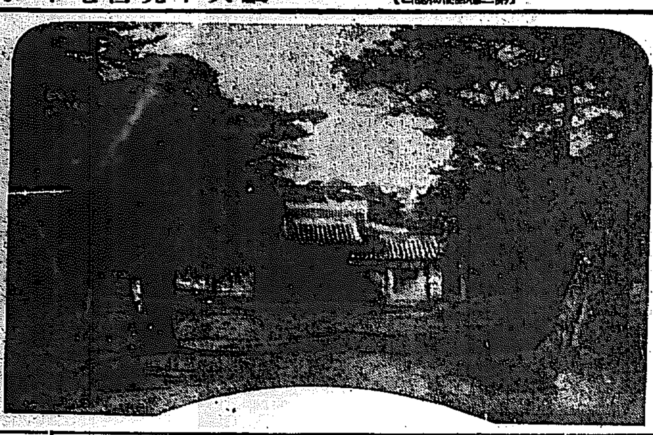
【平壤】平壤地方は去る廿五日から毎日の樣に降雨を見てゐるのが早くもこれについて左の樣な迷信が內地人間に流布されてゐる。それは今まで鐘路通りにあつた大鐘を大同門附近に移轉する爲運んでそのまゝ夜間にあてゝゐるから雨がふるので內地通りでは昔の場所合ひをする時はお寺の半鐘をおろして夜間にあてゝる時は忽ち降雨を見るからこの雨も此度大同門の鐘の爲だ……といふにある(平壤)

溫突から火事

【平南江西】郡東津面龍井里今泉花行方から廿五日午前四時發火二棟二戶を燒いて同六時鎭火した原因は溫突のためで損害五百圓(平壤)

二十五萬疋
捕獲された鼠の數

【平壤】平壤警察署では夏季傳染病豫防のため去る二月以來管下各駐在所に命じ多數の鼠驅除を勵行したその結果今日までに捕獲した鼠は二十五萬六千五百七十五疋で平とし



郊外の春 北國の春はめつきり來ていかめしい樹齢の並根にライラックの可憐な花。本宮驛から數丁、李太祖故在の舊邸址で邸内約六千坪、古松、老梅の茂生は漸く春暖を加へて來た正殿には太祖、康獻、祖四祖及其妃の位牌を祀り大祖の弓箭、弓衞を寶物としてその手澤を偲ぶる――寫眞は本宮(咸興)

て天井の梯木堰になつたものである(平壤)

慶尚南道
道內輸入の滿洲粟
一ケ年四十萬圓

【釜山】慶南道內に輸入される滿洲粟は一ケ年約四十萬圓に達し逐年增加の傾向を有してゐる外米輸移入に次いでの額で下層階級者および細民の代用米であるが年々この需要は增加する傾向を有してゐるかくの如く需要增加に伴つて他道および滿洲より代用食米を入れる事は生產上より觀察するも文化的經濟上より見るも大いに研究すべき理由充分にありとして當局にては平時の代用食米としては勿論救荒方法として相當保存にたふる甘藷と馬鈴薯の栽培に奬勵を論じつゝあるが一般農家においては將來の凶作を豫防して甘藷に意を傾ける事は稀少であつたが當局の指導により大正十四年度においては二千七十二町步の耕作と三百六十萬貫の生產高あり馬鈴薯は栽培面積は甘藷面積の約半にして二百六十萬貫の收穫あるとはいへども未だ道內各郡に普及するに至らず殘餘の稗、栗ソバの如きは耕作面積減少の傾向あり當局では現在のまゝにて代用食米の研究と奬勵に關して大いに考究する必要ありとして貯藏に堪へうる甘藷耕作に努むる由(釜山)

優良店員表彰

【釜山】釜山府では廿九日午前十時より同商業會議所において府內優良店員および同職工の表彰式を擧行するに決定したがこの榮譽を擔ふ者は卅余名である(釜山)

信川調査依頼

【釜山】釜山府寶水町二丁目七三朝鮮商工社特派員某と稱する村上某は朝鮮商工人名錄を發行すると稱して廣告料を徵收した模樣であるが廿七日朝鮮總督府より釜山署あて該商工社の存在並にその信用程度の調査を依賴して來た(釜山)

實彈射擊演習

【釜山】釜山水上警察署では卅日午前九時より赤崎半島絕崖において署員の實彈射擊演習を開催する(釜山)

古着を着服

【釜山】釜山府寶水町四丁目古物商府中ミツヨ(三七)は本年一月頃幸町二丁目古物商植村淺太郎方より『只今買手があるから』と稱して衣類五、六點(百五十圓)を借り出しこれを富平町三丁目中村方に三十圓で入質着服したことの釜山署刑事に探知され取調べを受けてゐるがこれと同樣の餘罪がある模樣(釜山)

鐵くちやの戀物語

釜山府富平町三丁目古田ハル(三〇)は元府立病院勤務の某に嫁いだ夫死亡後最近幸町大平館附近の漁太夫與某と妙な仲となり某は本月四日妻を追ひ出したので妻は昭和旅館に滯在し數名の知人を介して復縁を迫つた結果漸くとのサヤに納まつたがハルには病院時代蓄へた數千圓あり色々取沙汰されてゐる(釜山)

野犬繫留所新設
狂犬

【釜山】狂犬病豫防の見地から毎年釜山府で撲殺される野犬の數は夥しいものであるがこれを一面から見ると動物愛護上しのびないものがありかつ殘忍な行爲を子供に見せるといふことは惡影響をおよぼすといふので何等かの野犬に對する保護施設の生れることを一般に希望してゐたが今回府內凡一町附近釜山府獸疫檢疫所に野犬繫留所を設けることになつた(釜山)

足を蹴いて逃げる
不埒な車ひき

【釜山】慶南東萊郡西面釜田里梁興龍ひ人徐永來(二〇)は二十六日午後四時十分頃釜山府水晶町六〇番地道路を肥料車をひいて通る際凡一町金敬鈞次男金東太(三つ)の右足先をし蹂躙した事で......るはずである(釜山)

三百圓掏らる

【釜山日報】大阪支局長松田金次氏は廿六日夜大阪より歸途來釜、驛前鳴門旅館に投じたが同夜出發の際上衣を脫いで見るとポケットに入れて置いたはずの三百圓が紛失してゐた、多分列車中ですり取られたのであらうと(釜山)

教育視察團

【釜山】滿州教育視察團一行は五月二日來釜、府內各小學校および普通學校を視察するはずである(釜山)

國境の密輸入三百萬圓
實際關稅が實施されて一層多くなつた
澤新義州稅關長談

唯一の國境稅關たる新義州稅關が新年度から取締上大改革の監視機能增員完成つた、すでに快速力のランチも購入した、その關大機となつて密輸團を一步も入れまいとする稅關長澤新義州稅關長が左の如く語る(新義州)

一、增員並配置方法 新義州稅關が陸接國境稅關として僕に文字通り一衣帶水の鴨綠江に依り支那と境を接して居ると云ふ關係上密輸入が非常に多いと云ふことは一般に周知の事實であるが殊に大正十三年に所謂實際關稅が實施されてから一層密輸入が多くなつて來たことは疑ふ可からざる事實で寧ろ新義州稅關從來の施設と人員等より觀れば當然すぎる位當然の事である我共の觀察では一ケ年綿布類百五十萬圓酒類百萬圓寶石、栗其他雜多なもの等十萬圓合計約三百萬圓位の密輸入が行はれて居るので此の狀態では殆んど關稅制度が根柢から覆される結果を來すものと云はなければならん內地の機業家等は實際稅實施の際今度こそは支那商品に代つて內地商品が朝鮮市場を風靡することが出來ると考て互相の資本を投下し大に生產の增加を計つたのであるが案に相違して一向內地商品が豫期の如く販路に擴げないので不審に思ひ態々朝鮮各地殊に國境方面を視察した結果支那商品が依然として密輸入品として從來と變らず釜山に入つて來て居る事を知り何とか之が對策を講じなければならんと痛感したのである、此事實は計數的にも明に立證し得るので即ち大正十三年迄は勿論年に依り多少の消長はあつたが三百萬圓乃至五百萬圓近くが年々支那綿布が輸入されて居つたに拘らず實際稅實施の翌年即ち大正十四年には七千圓大正十五年には九千圓と云ふ洵に驚くべき激減を示して居る而も今尙鮮內津々浦々至る所に支那綿布が氾濫を極めて居ることは既に遊戲の消息をもの語るものと云はなければならねばなるまい、之等の事が本府當局又は中央政府等の諒解する所となり財政緊縮の際なるに不拘密輸入取締に要する經費が本年度の豫算に計上せられ不十分ながら若干の新設をなし人員も判任官以上約二十名の增員を實現し得ることゝなつたので勿論まいが相當の成績を擧げ得ると信ずる關稅制度本來の目的を達成し財源の確保と產業內需要の保護助長に向つて貢獻すべく努力する考である職員の配置方法としては取り立て云ふ程のものもないが多少異動があつた所は今回監視職員に對し支給せらるゝことに成つた事は誠に欣快に堪へない所である

二、取締方法の改善 取締方法の改善として特に說明する程の事もないが前に話した通り新規施設と職員の增員とにより大に取締の周到を期するは勿論犯則の常習者又は頭目と云ふべき者の搜査を計りたいと考へて居る從來は施設の不充分なることや人手が足らなかつたことなどの爲に面もずれば所謂吞舟の魚を逸して居つた樣もあつたが本年度に於ては是非此の方面に相當の成績を擧げたいと思ふて居る

三、稅關行政の意見又は感想 稅關長として其職務執行上常に感ずる點は稅關の仕事が動もすれば經濟的に利害相反する所の供給者と需要者との兩方面に密接の關係を持つて居る事....に付ての態度の寬嚴が直に右兩方面に相反する所の影響を來すのであるに當然相反する所の影響を來すので即ち一方の喜ぶ所は他の嫌ふ所であるとは實際問題として見る所に當つては一層然うである[illegible]內國稅のものは地稅とか云ふものは殆ど悉く納稅の義務者たる民に對し如何に無理に脫稅に對して....ず稅關法規の規定は之と全く趣を異にし其犯罪の新しくことを....犯則を重く罰せんとするには....と云ふ有樣で吾等の....は傍若無人な犯則が....法上規定が....因り我國....に依り....たいと考へて居る

冒險難行
妖氣迫る上八潭へ
高松宮樣御登攀のあと

全鮮の春ところどころ(九) 寺田生

九龍淵の勝景を辭へて、瀑潭傍に引返し、こゝから上八潭に登らうといふことになつた。ところが登の行路は全くなく、すでに老年組は落伍したので結局八潭行きの勇士は大熊さんを案內役として畫家のMさんOさん若い原田さん木村秘書役兼寫眞班の河野さん、それに小生を加へて六人。潭から九龍瀑まで十丁餘りといふので、安く見くびつたのが、こつちの不覺。大熊さんの指し圖で登山杖まで朦朧に乘て、身輕になり、さて絕壁を登り初めたが險峻無類、忽ちにして悲鳴をあげたくなつて來た。

◇

それはともあれ、こゝ上八潭には昨秋高松宮殿下が御登りになつたと聞いて居るので、勇を鼓して登る一本の丸太を傳ひ、一條の蔓にすがり、岩角をよぢ、雲を踏んで難行をつゞける。十間も離れたらモウ先登は見えない。岩かげから『オーイ』と呼び、霧の中から『オーイ』と答へる。どうかすると岩と岩の間の窪溜りにスポリと嵌までハマツてしまふ。怒鳴る、騒ぐ、大變な騒ぎである。僅十丁を一時間ばかりかゝつて、やつと九龍瀑まで這ひ上つた。

◇

そこには高松宮さまが御登りになつたといふ記念の標木が建てられてある。その御案內役なり御隨行なりを承はつたのは、やはり大熊さんだつたさうであるが、大熊さんはその時の殿下の御元氣と御健脚に驚いたと話した。こゝに立つて眼下を見下ろせば正に千仞の斷崖絕壁、その谷間を縫ふて瑞潭の形に瀑潭がある。これが九龍淵をはさして遙かに八潭を俯瞰すれば妖氣迫つて肌へに粟だつを覺ゆるのである。

◇

首を廻らせば満寒瀑淡のあたりに絲を曳して渡線山に靡くものがある。それは長箭港一帶の海が水天髣髴の間に一抹の線となつて眠つて居るのであつて、實にこうこつたる美觀である。Oさんと河野さんは、スケッチブックと寫眞機を携へて恰好な場所をさがすべく遙上の上へ登つて行つたが、やがてOさんが、われの頭上に突出した岩角に姿を現し、ブックを取り出して寫生をはじめた。しかもその岩は千仞の谷に向つて鋭角を成してゐるのである。私はその冒險に眼りつした。隨眼さんもKさんも面をそむけたのであつたが、當人は平氣で描いて居る。

◇

あとで聞いた話であるが、その岩の上で河野さんが足場を失つて突然Oさんにしがみついたとき Oさんがやつとの事で踏こたへたさうで、その時ばかりはたましいが飛んだとのことだつた(寫眞は上八潭)

慶尚北道
大邱穀組 立會開始
モラ氣分なし

大邱穀物組合ではモラトリアムの施行中立會を中止する事になつてゐたが大邱財界の沈靜を恐れて卅日同組合において役員會を開いた結果がいよいよ延べ取引だけを四割だけ立會する事に決し廿七日初立會を開いたが成績は極めてよく一萬一千三百石の上出來高を示しモラ氣分も案外たゞす頗る平穩無事に終つたが同組合の金融に率先して開始した延取引の賣行に大邱財界の振興上大なる影響をおよぼしてゐる(大邱)

米泥棒捕る

大邱府東城町北通り七六無職金某(二七)は慶北釜漢郡出身の男であるが何等生業なく常に諸方を徘徊してはモルヒネ注射をしてゐる素性あるを以てその筋のブラックリストに載つてゐたもので廿六日も何時もの如く徘徊してゐたが挙動に怪しい點があるので大邱署の前田巡査の取調を受け取調の上取調べた處餘罪にも米數十俵の窃盗その他數件の....

線路に大石
危く顚覆を免る

廿五日午後六時三十二分金泉驛發山間大神洞金山郡間二一八マイル地點で大田發大邱行臨時貨物列車は金泉方面に向ひ進行中左右兩方面一個づゝ....

選擧が出來ぬ
査定が遲れて
定數を變更して改選期を延す?

六月廿五日行はれる仁川商議所の評議員選擧は會員の資格を決定する所得稅の賦課査定が遲れたべき營業稅の賦課査定が遲れため讓歩を來し會頭では其の對策に腐心してゐるが目下のところ會員の定數を變更して改選期を延期し同時に改選期日を變更するより外策がないので會頭所では近く評議員會を開いてこの問題を附議するはず

で販々と被害を受けてゐた米取引所の泥棒であることが判明したが目下自白したゞけでも南龍岡町組波路方の籾一枚時價卅五圓南町八四米穀商某方で上白米五斗入一俵外に白米の盜みが多く外十四件の多數に上つてゐるが目下餘罪ある見込で嚴重取調べ中因に白米は食用に供してゐたものでその他物品は皆自宅に隱してゐたと

上に拳大の石を二個つゝ羅列し置るを乘務機關手が發見したるも急勾配の下り坂で停車することを得ず進行をつゞけたが辛ふじて脱線顚覆を免れたるも車體の動搖甚だしく人を驚せであつた(大邱)

全羅北道
陸軍幹部演習

既報湖南地方における陸軍幹部演習は羽田第十師團長も來裡し廿七日午前七時五十分裡里驛發金山郡參禮より全州郡東山地區一帶においては猛烈な演習を開始し午後六時歸裡したが廿八日は未明より裡里驛出發し山に向け出發の筈である(裡里)

三人組の強盜

廿五日午前一時頃全北益山郡熊浦面加佐里農業成某方に三名の強盜押入り二名は屋外に見張をなし內一名は內房に入り就眠中の妻崔氏女(二二)を引起こして主人は居るか、金を出せと二尺余の朝鮮庖丁を擬して脅迫したので主人不在の旨をつげたるに然らば五十人前の食事を準備せよと其場を立ち去つた....し(容疑者は一切不明....)

發電所移轉問題
卅日市民大會開催

既報仁川府電氣會社の移轉問題に關し卅六日夜商議所事務所樓上で商議員、府協議會員、町內總代、區長等各會合協議の結果來る卅日午後一時から成興に市民大會を開催公約の履行を迫る事に決定、十五名の委員を選任した(成興)

(來る)六月に落札し明年十月末日迄に竣工の豫定で一方興南山道路の臨時路に落札此方は本年度內に竣工の豫定であるから成興の交通機關も近く緩和される事になつた(成興)

咸鏡南道
咸南線敷設替
買收事務開始

朝鮮窒素肥料株式會社工場(旣報)敷地の關係で咸南線敷設替(卽一時...)されるに伴ひ咸興駅の敷設線路移轉の附近線路をして興南港駅迄に改路し買收に出張することに交通ふ時間に咸興郡三氏は既報經濟部局の井上郡守其の他の人々と共に現場に出張買收事務を開始した(成興)

咸興の火事

廿七日午前一時半頃成興驛前朝窒肥料工場材料倉庫から發火附近は成興目貫きの地區とて一時大混雜を呈したが無風で消防組の出動が早かつた爲他に延燒せず消しとめた。損害は百圓內外電燈、放火の疑ひあるも原因不明である

道路改修工事
佐川氏に落札

成興府東興新設に通ずる道路改修工事は一昨年來の懸案事業で目下着工の運びに至り都計畫道路が出來る樣になつて居るが道路新設の部は廿六日入札の結果佐川貞文郎氏に十九萬一千八百

江原道
春川電氣總會

春川電氣會社第四回定時總會は廿四日午前十時より同會社において開催し一割配當と電燈料値下げを決議した(春川)

春川金組總會

春川郡春川金融組合第六回定期總會は廿六日午前十時より組合樓上

滿洲
恩信中學紛擾

間島における唯一の私立中學校たる恩信中學校にはかねて多數の紛擾生徒が出てゐたがカナダ長老派の經營にかゝる龍井村私立恩眞中學校も此頃期末試驗に際し學生と學校當局者との間に紛擾ならぬ態度をとつた學生の處分問題からはからずも紛擾をかもし未だに學生と學校當局者とへの折合つかず學父兄間にも今は學校解するのほかあるまじとさへ論じられるに至つたが何れこのまゝに經過するとせば學校を一時閉鎖して鎭靜を待するより方法がなからうと(間島)

京畿道
子供デー

仁川府各派聯合少年團體協會では五月一日子供デーを擧行すべく準備中であるが當日各少年團體は午後二時より上仁川驛前に集合擧行列を行ひ午後八時より公會堂において觀戲會を開くことになつてゐる

新町青年團
役員を改選

仁川新町青年團は廿四日第三回定時總會を開き役員の改選を行ひ總會に移つて月尾島において觀櫻會を催した、新役員左の如し、
團長菊地治▲副團長大井照助▲幹事池谷勘三郎、今戶熊雄、上口岩圖、長谷川男吉、山田徳吉、栗濃谷哲三郎、河井豐三郎、畑文三郎、古閑徹夫、影井榮次郎、松浦正三、岩崎康吉、古川一思、濱岡仙太郎、小川勇▲會計河井新三郎▲顧問中村政雄

地方集會

▲商議所長披露宴 大興電氣成興支店長代理高橋西三氏は二十七日午後六時から川端樓に有志多數を招待披露宴を催した(成興)

地方人事

▲大池源二氏 齋藤總督見送りの爲め卅六日夜開門へ
▲吉岡重實氏 卅六日夜福岡へ
▲追川修二氏 卅六日夜東京へ
▲泉崎府尹 卅八日歸釜
▲和田慶南知事 同上
▲小林慎氏 同上
▲和田松藏氏(慶南道產業課) 新義州府長を辭して以來永らく同地に在つた同氏は今回國際通運會社囑託として京城支店附となり近日中赴任の筈
▲別田中將(第十師團長) 廿六日全州より來裡湖南地方幹部演習の爲め廿八日忠清南道山に向け出發の筈
▲安田少將(第四十旅團長) 同上
▲井上政興氏 平壤府の電氣事業調査中廿六日歸安
▲內藤警部補 新營日歸府中 廿七日京城
▲大內京畿道視學 國內視察中廿八日京城に於ける普通學校新設敷地を視察し即日歸道
▲松岡大佐(前鎭海要港部參謀長) 出張中廿四日赴任

西鮮實業家懇話會
五月八日平壤中學校講堂に於て
主催 京城日報平壤支局

商業及法人登記公告

[illegible]
平澤出張所

法人登記公告

[illegible]
全州地方法院

法人登記公告

[illegible]
黃州出張所

法人登記公告

[illegible]
洪川出張所

法人登記公告

[illegible]
洪川出張所

商業登記公告

[illegible]
寧越出張所

法人登記公告

[illegible]
水原支廳

法人登記公告

[illegible]
遂安出張所

法人登記公告

[illegible]
平昌出張所

法人登記公告

[illegible]
旌善出張所

朝鮮航路定期 出帆
△永保丸 △青島安東航路開始 五月五日安東縣直行
△博多航路 △漢江丸 五月一日釜山より博多直行
[illegible]

大阪商船株式會社
釜山支店 釜山府本町一丁目
[illegible]

內地各港出帆主要航路
[illegible]

日本兒童文庫

編輯顧問

東京帝大名譽教授 理學博士 石川千代松先生
理學博士 石原純先生
巖谷小波先生
法學博士 農學博士 新渡戸稲造先生
國民新聞社長 徳富蘇峰先生
報知新聞社長 經濟學博士 太田正孝先生
小川未明先生
東北帝大教授 理學博士 渡邊萬次郎先生
東京帝大名譽教授 理學博士 田中館愛橘先生
早大名譽教授 文學博士 坪内逍遙先生

帝國教育會理事 土田杏村先生
野口援太郎先生
東京帝大教授 文學博士 黒板勝美先生
文學博士 谷本富先生
東京帝大教授 理學博士 山崎直方先生
文學博士 山田孝雄先生
柳田國男先生
文學博士 松村武雄先生
東京帝大教授 文學博士 藤村作先生
子爵 後藤新平先生

京都帝大教授 文學博士 小西重直先生
東京音樂學校教授 小松耕輔先生
帝國教育會々長 文學博士 澤柳政太郎先生
北原白秋先生
東京、大阪朝日新聞社專務 法學博士 下村海南先生
島崎藤村先生
京都帝大教授 文學博士 新村出先生
鈴木三重吉先生

（イロハ順）

兒童讀物の定本として

帝國教育會々長 文學博士 澤柳政太郎

兒童の讀書心が旺盛であることは大人の想像し得ない所であることを私は體驗してゐるかういふ讀書慾の盛んな兒童の要求に應じ其智能と情操とを啓發する良書の出版が企圖されない筈はない。

果然アルス「日本兒童文庫」刊行の實現を見るに至り、編輯顧問といひ、著者といひ、書目といひ、その選擇は申分がないと思ふ。

現代の兒童が國定敎科書ばかりに滿足しないで、手當り次第に雜書を亂讀する弊は恐る可きものがある。その際に當つて、斯の如き愼重なる用意の下に、兒童の讀物が統一して提供される事は、昭和新代劈頭の一大歡喜事であり、世の敎育家を擧げて等しく推擧讃同を惜しまぬであらうと信ずる。子供のある家庭は勿論、各學校に於ても、「日本兒童文庫」を、兒童讀物の標準として、定本として全卷を備へて欲しいと思ふ。兒童敎育上必ず酬ゐらるる所があると信ずる

堂々たる全七拾卷の内容・筆者は第一流の學者藝術家

1	日本歴史物語(上)	文學博士 喜田貞吉先生著
2	日本歴史物語(中)	文學博士 平泉澄先生著
3	日本歴史物語(下)	文學博士 中村孝也先生著
4	西洋歴史物語(上)	文學博士 村川堅固先生著
5	西洋歴史物語(中)	文學博士 大類伸先生著
6	西洋歴史物語(下)	東大教授 齋藤清太郎先生著
7	東洋歴史物語	文學博士 藤田豐八先生著
8	日本神話傳說集	柳田國男先生著
9	世界神話傳說集	文學博士 松村武雄先生著
10	日本お伽噺集	巖谷小波先生著
11	日本昔話集(上)	柳田國男先生著
12	日本昔話集(アイヌ・朝鮮・琉球・臺灣)(下)	金田一先生、田中先生、伊波先生、佐山先生共著
13	支那民話集	芥川龍之介先生 佐藤春夫先生著
14	印度童話集	文學博士 高楠順次郎先生著
15	日本童話集(上)	島崎藤村先生著
16	日本童話集(中)	小川未明先生著
17	日本童話集(下)	鈴木、秋田、豐島、濱田、楠山、宇野諸先生共著
18	世界童話集(上)	豐島與志雄先生譯
19	世界童話集(中)	楠山正雄先生譯
20	世界童話集(下)	山崎光先生譯
21	兒童劇集(上)	文學博士 坪内逍遙先生著
22	兒童劇集(下)	長田先生、久保田先生、秋田先生共著
23	日本童謠集	北原白秋先生編
24	日本新童謠集	北原白秋先生編
25	世界童謠集	平田、北原、茅野、西條、高倉諸先生共譯
26	兒童自由詩集	北原白秋先生編
27	イソップ物語	文學博士 新村出先生譯
28	アラビヤ夜話	法大教授 森田草平先生譯
29	グリム童話集	早大教授 舟木重信先生譯
30	アンデルセン童話集	鈴木三重吉先生著
31	西洋少年少女小說集	中村星湖先生譯
32	西洋冒險小說集	醫學博士 小酒井不木先生譯
33	竹取物語今昔物語謠曲物語	文學博士 和田萬吉先生著
34	太平記物語	文學博士 藤村作先生著
35	源平盛衰記物語	土田杏村先生著
36	西遊記水滸傳物語	宇野浩二先生著
37	日本勇者物語	江見水蔭先生著
38	世界勇者物語	蘆谷蘆村先生著
39	日本立志物語	河井酔茗先生著
40	世界立志物語	沖野岩三郎先生著
41	發明發見物語	早大教授 西村眞次先生著
42	花と果實と昆蟲の生活	理學博士 恩田鐵彌先生 農學博士 横山桐郎先生著
43	動物園	理學博士 石川千代松先生著
44	珍しい動植物	理學博士 川村多實二先生 川村清一先生著
45	地球と生物の歴史	理學博士 渡邊萬次郎先生 石川千代松先生著
46	海の科學	理學博士 駒井卓先生著
47	山の科學	今井博士、田中子爵、本多博士共著
48	地中の寶	理學博士 渡邊萬次郎先生著
49	星と雲・火山と地震	理學博士 山本一清先生 今村明恒先生著
50	身體と食物	醫學博士 正木不如丘先生著
51	子供の實驗室	理學博士 石原純先生著
52	文明の利器	理學博士 岡部三郎先生 下村海南先生著
53	面白い數學	理學博士 竹内端三先生著
54	博物館	文學博士 濱田青陵先生著
55	日本の名畫	笹川臨風先生著
56	世界の名畫	石井柏亭先生著
57	世界の不思議	一氏義良先生著
58	日本の旅	高師教授 田中啓爾先生著
59	世界の旅	理學博士 山崎直方先生著
60	隣りの國々	高師教授 内田寛一先生著
61	日本と世界	鶴見祐輔先生著
62	都會と田舍	早大講師 小田内通敏先生著
63	明治から大正へ	子爵 後藤新平先生著
64	歌・俳句・諺	折口先生、濱田先生、柳田諸先生共著
65	我家の紋・年中行事	沼田頼輔先生 中山太郎先生著
66	法制經濟の話	三潴博士、下村博士、太田博士共著
67	圖畫と手工の話	山本鼎先生著
68	兒童唱歌集	小松先生、本居先生、弘田諸先生共編
69	運動の話	大日本體育協會理事 針重敬喜先生著
70	日用寶典(日本兒童文庫索引)	アルス編輯部編

裝幀・口繪・挿畫 岡本歸一先生。竹久夢二先生。小村雪岱先生。太田三郎先生。高畠華宵先生。淸水良雄先生。田中良先生。武井武雄先生。水島爾保布先生。初山滋先生。鈴木淳先生。本田庄太郎先生。岡落葉先生。寺内萬次郎先生。川上四郎先生。恩地孝四郎先生。深澤省三先生。石井了介先生

毎月二冊 特製極美本 一冊五拾錢

二大特典 無代進呈

自習辭典 高師教授 玉井幸助先生編纂
東京高師教授玉井先生編纂の模範的自習辭典です。本文庫の完成記念として全會員に一部づつ進呈致します

學習新聞 毎月一回發行・毎月進呈
子供の爲めの新聞で毎號新しいニュース、面白い童話、說話、童謠、理科の話、復習豫習の話等を滿載し、特に子供の爲めには[illegible]

申込は全國各地書店へ
申込金壹圓（最後の會費に充當）毎月會費壹圓（毎月二冊宛配本）一時拂金拾参圓（申込金不要）
申込締切 六月三日

裝幀はアルス一流の特製極美本。紙は世界第一のコットン・ペーパー。原色版口繪挿畫無數びつくりする程安くて美しい文庫!!!

振替東京 二四八八八
電話小石川 三五七〇 四八一三

アルス
東京小石川表町一〇九

内容見本 實物見本 各書店にあり

教育映畫に對する 新方針を樹てる
十一部門に分けて
…專任技師を聘傭…

文部省では豫てより映畫による敎育の必要を痛感し、敎育上意義ある映畫の推獎はいふまでもなく更に本省内において有益なる活動寫眞フイルムの製作および撒布につき鋭意努力して來たのであるが今般から從來の經驗を基として、一層その擴張をはかり、理想的敎育映畫作製の企てをすると共に、他面映畫敎育の問題を硏究する要となつた、右につき文部省では豫て建設中であつた撮影現像等諸般の設備も完成しながら新年度からは新に技師を聘用して映畫の作製及複製に付き一層伸展を期する事となつたのである。依つて映畫の内容の風俗、實寫、地理、歴史物理、化學、動植物、衞生、育兒、體育、衞生、趣味の十一部門に分ち、一々之を專門の技術者及學者に委囑して調査研究の上、確かなる方案を立てて之を撮影する積りである。なほこれと共に右部室中最も大切なる事として映畫の敎育に對する影響如何といふ問題を研究するはずで、これについては精神的衞生的の兩方面にわたり、倫理その關係を詳細に調査してその敎育的意義を闡明にする方針であると

ラヂオドラマ 隣人愛 （一）
平井 保興

時＝暖かい頃
所＝京城附近の酒場。荒涼な…
人＝美紗子。酒場の女（廿六七）
金桃花。酒場の女（十七八 朝鮮人）
きみ子。酒場の女（廿二三）
春日洋三（三十一二。美紗子の愛人）
山本猛夫（三十六七。美紗子の先夫）
張南來（五十程。支那の富豪）
その他。酒場の女及び客。

綺のやうに美しい萬華鏡の嘆である。

寂寞とした雰圍氣の中に、時々狂躁な若い男女の笑聲が聞こえて來る。

その中に、感傷的な胡弓の音が一瞬の寂寞をそゝつて聞こえる。

山本　あゝ、いゝ氣持だ。久し振りでいゝ氣持ちに醉つた。

きみ子　ほんとうに醉つたわね。お山本さん。近いうちに内地に行くつて、ほんとう―。

山本　あゝ、本當だよ。そんな噂誰から聞いた。

きみ子　美紗さんから。

山本　ウム。美紗子からか―。きみちやんは歸りたいとは思はないか―。

きみ子　え。あたし―。

山本　内地にさあ―。

きみ子　さうね。かうやつて住みなれて見れば、朝鮮もいゝとこね。あたし歸りたいとは思はないわ。

山本　さうかね。美紗子もそんな事いつてゐたつけ。

きみ子　ね、山本さん。内地にいらつしやれば、もう朝鮮には歸つて來ないこと。

山本　なに、ちよつと金策に行つて來るのだから、直ぐに歸つて來るよ。

きみ子　金策つて―。何にかうまい事業でもめつけたの―。

山本　さうさ。とてもすばらしい事業なんだ。

きみ子　嬉しいものだわね。オホヽヽヽ。

山本　ほんとうだよ。

きみ子　だつて、山本さんにはいつも、かつがれてしまふのですもの。

山本　こんどこそは、とてもすばらしい事業にぶつかつたんだ。

きみ子　なアに。その事業つていふのは。

山本　金鑛なんだよ。

きみ子　金鑛！。

山本　金鑛を發見したんだ。

きみ子　まあ。それは初耳ね。いつたいそれは何處なの―。

山本　南鮮古なんだ。

きみ子　まあ。

山本　ほら、此通り部下から報告が來てゐるんだ（ポケツトから數葉の紙片を出して示す）

きみ子　まあ、すてきね。

山本　僕が百萬長者になるのも、もうそう遠くはないんだ。アハヽヽ。その時はあれだ。きみちやんにすばらしいダイヤのリングでも買つてやらうよ。

きみ子　あら、お人が惡ふでせう。おホヽヽ。でも、嘘だけでも嬉しいわ。

山本　いや。ほんとうだよ。美紗子の奴は僕をきらつてゐるから駄目だよ。

きみ子　そんな事なくつてよ。

山本　ね。きみちやん―。しばしのお別れにだ。近い日に一日どこかに遊びに行からぢやあないか。

きみ子　え。いゝわね。

山本　美紗子を誘つてね。大同江の舟遊びなんかもいゝだらう。

きみ子　え。そうね、お供させて頂くわ。

山本　あゝ、馬鹿に醉つちやつた いゝ氣持ちだ（椅子から落ちそうになる）

きみ子　あら、山本さん―。あぶないわよ。

山本　なに、大丈夫だ。

きみ子　あの―ソフアにちよつと横になつて休んでゆくといゝわ。ね。

山本　あゝ、さうしやう。どつこいしよと。

きみ子　いゝこと、大丈夫。あ、あぶないぢやあないの。

山本　なに―。

山本ソフアに横になつて眠てしまふ。
張南來が這入つて來る。

きみ子　いらつしやいませ。

金桃花　いらつしやいませ。

きみ子　張さん―。こちらに入らつしやいな。

張南來　あゝ、私はどこでも結構だ（と椅子に落ちつく）どうもいゝ陽氣になりましたなあ。

きみ子　そうですわね。

張南來　あの―桃さん。いつものお酒をもつて來て下さい。

金桃花　はい―たゞ今。

張南來　こないだ、平壤の牡丹臺で一日遊んで來ましたがないゝ處ですなあ。

きみ子　あら、そうですか、それはようございましたわね。

張南來　かう陽氣がよくなつて來ると、家にばかり引込んでゐるのが、厭になりますなあ。どこかに出かけますか―。

きみ子　え。こんど大同江に舟遊びをしやうかと思つてをりますの―。

張南來　ほう、舟遊びそれは面白いですね。

金桃花　お待たせ致しました。

張南來　桃さん―。

金桃花　はい―。

張南來　まあ、こゝにおかけなさい。桃さんはいつ見ても美しいですなあははは。……

金桃花　あら、厭ですわ。小父さん―。

張南來　ほんとうですよ。私が今少し若ければ、桃さんを、お嫁さんにもらふんだが。あははは……

美紗子階段を降りて來る。足音が聞こえる

金桃花　あら。姉さんが降りていらしつたわ。

客甲　よう―。

客乙　美紗ちやん―。

客丙　美紗子女王―。

客丁　大統領―。

男女一同哄笑。

美紗子　いらつしやいませ。いらつしやいませ（と張南來のテーブルのそばに來る）

張南來　やあ、美紗子さん―。

美紗子　いつも御元氣でいらつしやるのね。

張南來　いや駄目です。娘を亡くしてから、めつきりと元氣がなくなつて、いやもう何をするにもいけませんよ。あはは……。

美紗子　亡くなつたお嬢さま、私に似てゐるのですつてね。

張南來　えゝ、さうなんです。美紗子さんにそつくり、生き寫しなんです。その美しい眼。その可愛い唇。そのゆたかな頬―それをつゝむやはらかな髮の毛… そのすべてが、私の娘にそつくりなんです。

美紗子　まあ、そんなにも似てるのでせうかね。

張南來　そうです。私は娘を亡くなしてからそのさびしさに、酒場から酒場へと流れあるいてゐるうちに、こゝを知つたのでした。そして美紗子さんを始めて見た時、私は危く娘の名を呼ぼうとした程でした。

美紗子　……。

張南來　斯うしてゐると、娘と一緒に樂く話してゐた頃が、思ひ出されてならないのです。ね、美紗子さん。いつまでも酒場にゐて下さい。

美紗子　（小さな聲で）えゝ。

張南來　私こうして毎晩來ます。―ですから私、美紗子さんすきです。なんでもすきな物買つて上げます。遠慮入りません。それが亡くなつた娘に、いゝくどくになります。

和泉式部と櫻 （下）
安達綠童

抑々、和泉式部は多情多恨の女性で、戀人を幾人持つて居たか知れない彼女の持つて居たといふ扇を「貰つて持つて居たのに、『うかれ女の扇』と道長が落書したさうであるそれを見ても此の和泉式部の一面がうかがはれる。

ともあれ、彼女の最後に最も熱烈な愛を捧げた人は、自分よりすくなくとも七歳以上は年少であつたかと思はれる敦道親王である。その親王は二十七歳で薨ぜられた彼女に取つては精神的一大打撃であつて、親王を戀慕哀傷する歌が百二十餘首もある。

三月晦日みたに
誰にかは折りても見せんなかなかに櫻咲きぬと我に聞かすな

櫻のいと面白きを見て
花見るに斯ばかり物の悲しきは野邊に心を誰かやらまし
咲けど散る花は甲斐なし櫻色に衣染め着て春は過ぐさん

右の三首は親王哀傷の作でないかと思ふ。尼にまでならうとしたのが、歌想を讀むと分るが、嘆きの程も思ひやられる歌である。

二月ばかり石山に詣づとて或人の許に
心して我は眺めん折々は思ひ起せよ山の櫻を

櫻の花のいみじう散りたるを見て
櫻花思ひもあらず木の下に散るとも如何でこそ見め
風だにも吹き拂はずば庭櫻散るとも春の程は見へまし

櫻のいと面白う咲きたるを見て往にし人の許より散らぬ前に今一度如何で見んと言ひたるに
侯ちを來よ咲くと見る間に散りぬべし露と花との中ぞ世の中
と言ひやりて待つ程に日頃になりぬれば言ひ遣る
來まじくば折りてもやらん櫻花風の心に任せては見じ
と云ひたればなかなかあだの花は見じとてなん」と言ひたるに
浮前なりと名にこそ立て櫻花野の中に瞻めてこそ折れ

松竹などある中に櫻の咲てけるを見
常盤なるものともやがて見てしがな松と竹との中に櫻を

和泉式部の櫻の歌は、もつと沢山あるだらうと思ふが、私のさがしたのは以上二十余首である。彼女の歌は何れも洗練されて居る。垢抜けがして居る。垢抜けた佳作は櫻の歌の中にないと思ふが、才氣縱横なる、又戀愛の歌が過半を占める彼女において、鋭敏な觀察眼の味を見せた作を見出すのは、大いに嬉しい事である。櫻は年々歲々咲く。そして、千年も前の女詩人和泉式部の名も、永遠に記憶されるであらう（四月廿四日）

夜櫻
（昌園苑）

× 闇の秋殿の紺花雪洞にしかと囲む
花にかくれ羽変見せたる銀燭
雪洞に下枝照りたる櫻かな

× 深
花へに茶屋の時計の鳴りに鳥
雪洞の庭にうけたる花瓣かな
夜櫻の中にラヂオの聞えけり

× 休山
お花見の世話あれ之と來亡八
白面や花雪洞に群ひ去る
雜沓や夜櫻今宵限りとぞ

次回文苑課題
俳句　春雜　一人五句　高濱虛子先生選
締切　五月五日限
注意　用紙は半紙二つ折として半面に住所雅號姓名と五句並記、必ず選者のこと
合雜　ヵ人以上の合合、一人三句以上並記（編輯局選）

學藝界
◇湖南吟社句集五月號要目　例句抄、紛々錄、東京より（たけし）西京より（寥同）春光（紫牛）柳の落五題、雜吟、消息その他
◇釁又高邱普通校　五月一日午前十一時から創立二十一週年記念式（雨天順延）
◇南鮮短歌會　二十九日午後一時より大邱上町大邱英學塾で開く
◇個人大邱支社主催
◇龜山末刀氏（俳人）　仁川江原方面へ。
◇北川左人氏（同）　廿八日京城發、廿九日釜山の湖南俳句大會へ出席。
◇松木十夢氏（同）　入城中廿日退城、大田へ。

新らしい出版物

日本時代史　第十一卷　幕末史　小林庄次郎　著
本卷は小林學士の幕末史である。幕府は國防強固の爲に外國の強要に屈して開港を約するに及んで朝幕の大抗爭を生じ國論の大反對を招いで戊午の大獄となり櫻田門外の變となつて幕威は全く地に落ちた。開港の爲に物價が暴騰したので消費階級たる士族の如きは極端な苦境に陷つた。是に於て自暴自棄に陷つて身命を賭して外人を殺傷する事件が頻々したか幕府では其取締も出來ない。今や幕府は全く其生命を失つたのであるから其の利祿の前途を待つのみとなつた。本書は當時の消息を詳述して餘す所はない。菊判五二〇頁口繪四枚（豫約價二圓東京、牛込、早稻田大學出版部發行）

◇女性（五月）モンテカルロの悲劇（川村泉手記）創作數篇、細君探檢、ロケーション失敗物語、結婚の思出、子女の性敎育、映畫時評のほか探偵小説吉群大女の像（岡田三郎）等をかゝげてゐる（七十錢東京丸ビル四階プラトン社）

◇令女界（五月）感想短紙短篇小說詩歌映畫と詩、我我の生んだ或る小件その他少女の讀物豐富充實した少女雜誌（四十錢東京日本橋區本銀町三丁目寶文館）

◇處女の友（四月）女子青年團唯一の機關として月刊するもの、特選記事には現代の處女に勸めたい娛樂と戒めたい娛樂を掲げてゐる（二十錢東京小石川區白山御殿町社會敎育協會）

◇若草（五月）旅のエピソードや創作數篇、詩、評論、隨筆その他（二十錢東京日本橋本銀町三丁目寶文館）

◇騎（三月）陽氷互朗、西村公以庄司鶴仙氏を同人とする石楠系の俳句雜誌……十五錢京城初音町京城昭和日◆ブラジル（五月特輯）日伯協會創立一週年記念、移民と貿易號……五十錢　戸市海岸通一丁目日伯協會◆文敎の朝鮮（四月）學校體育號……五十錢朝鮮敎育會◆鮮中心主義社◆小タイムス（四月）二十五錢京城仁寺洞鮮中心主義社◆小タイムス（四月）三十錢東京麹町區內幸町ジャパン、タイムス社◆朝鮮語（一六）四十一巻京城大漢門朝鮮語研究會◆佛文學（二ノ四）二十五錢東京四谷區内藤町掃光社◆戲曲研究（四月）二十錢東京日本橋區通町其社◆考へ方（五月）五十錢京神田錦町三丁目其研究社

本全集は書棚其他の
景品は附けません

全國各書店に謹告

兼ねて内容見本に御斷り申上げた通り本全集は特製本の爲め無制限に豫約申込を御受けする事が出來ませんので、誠に御手數でございませうが本日以後は毎日それぐ大取次店へ申込報告を致して下さるよう折入つて御願ひ申上げます

なほ御手許へ差上げて置きました實物見本の裝釘に幾分不滿の點を發見しましたので、更らに本書房獨得の意匠を凝らして燦爛たる美本に改める事に致しましたから、何卒配本を樂しみにして御待ち下さい。

第一書房主　長谷川巳之吉　敬白

裝釘を尚一層立派にします

廿三日―小泉八雲全集―第九回配本終了

東久邇宮稔彦王殿下
並ニ各國大公使閣下御贊助

近代劇全集

眞面目な仕事としての近代劇全集
日比谷圖書館頭　今澤慈海

關外の名譯『卽興詩人』が、どれだけ當時の人々の心に深い影響を與へたかといふ事を考へると、啓蒙的意義を有する海外翻譯もの、綜合的な普及版に於いても、豫約者にとつては、その全集の譯者の如何といふ事を見定めるのが第一であり、又出版書肆としては出來得る限り、學問的良心をその事業に加へるのでなかつたら、いたづらに杜撰きはまる、有害無益な、きはものとして價値のないものになるであらう。第一書房の『近代劇全集』は、他の同種のものに比し、譯者が精選されてゐて其作品の取捨に於ても系統的な統一のもとに集成された點は明かに一頭地を拔いてゐる。殊に裝釘の高雅にして、充實した感を與へる點では、この書肆の本は確實に信用していゝと思ふ

東京高輪
振替東京四三三三三
電話高輪二二九四
二五六〇

第一書房

龍井民議補選　西季雄氏當選

高田編修官視察

深耕傳習會

柔道出場選手決定

大會を飾る入場式の順序

池田選手の優勝旗を先頭に數萬の拍手に送られ斯て大會の幕は開く

廿九日擧行のわが社主催第三回全鮮女子庭球選手權大會の選手入場式における選手の順序はまづ過去二度の優勝の榮光につゝまれた池田選手がかゞやく優勝旗を先頭にパートナー原田選手と並に元山高女選手つゞき以下左の如く決定した
淑明女高選手、朝鮮實業校選手、大田高女選手、京城第一高女選手、京城女高普選手、京城第二高女選手、淑明女高普選手、梨花學堂選手、元山高女選手、京城女子商業選手、晋州高女選手、光州高女選手、群山高女選手、鎭南浦選手

當夜直に實寫公開

舊府廳前で

なほ大會當日の模様を逐一フイルムに收めることは昨夕既報の通りであるが當日の優勝戰が何時に終るか不明であるが、とに角午後六時までに終了したものは全部當夜舊府廳前で一般に野外公開するはずであるからコートに自らのみられなかつた人もめいれように活動

臺灣製糖社長

武智氏に決定す

【東京電報】臺灣製糖では二十八日取締役會を開き前社長山本悌二郎氏の後任に現專務取締役武智直道氏を互選し武智氏の後には平山寅次郎氏が當選した

海軍飛行機の攻防演習

京城附近の上空で　大村航空隊の三機

大村海軍航空隊では五月十日より二日間の豫定で高橋大佐指揮の下に京城を中心として中南鮮地方において一三式艦上攻撃機……鎭海、三浪津、大邱、大田、京城

巡洋艦第五號起工式

【横須賀電報】第五十二議會を通過した補助艦建造の第一艦として横須賀海軍工廠で起工する事となつた大型巡洋艦第五號（一萬噸級）の起工式は廿八日午前八時四十分から工廠長の手で嚴肅に擧行、何らの儀式あつて無事終つた

桃の名所開城へ

日歸りで一日の行樂

來る五月八日の日曜日に　本社主催で觀桃會

櫻はおそくすでにいつたが、……一といはれる開城の桃はこれからが見頭となる、本社並に毎日申報では來たる五月八日盛りの

開城觀桃會を主催する事になつた、開城驛前鐵道公園をはじめ、觀音寺、滿月臺の古蹟、彩霞洞の名所は八日頃が桃花咲き揃ひ、都人のこゝに杖をひいて春日に醉ふにはよい催しであらう、當日は陰四月八日に當り釋迦牟尼の生誕のよき日に當り特に開城の

花まつりは全鮮第一の賑ひなので、この日を選んだ譯で

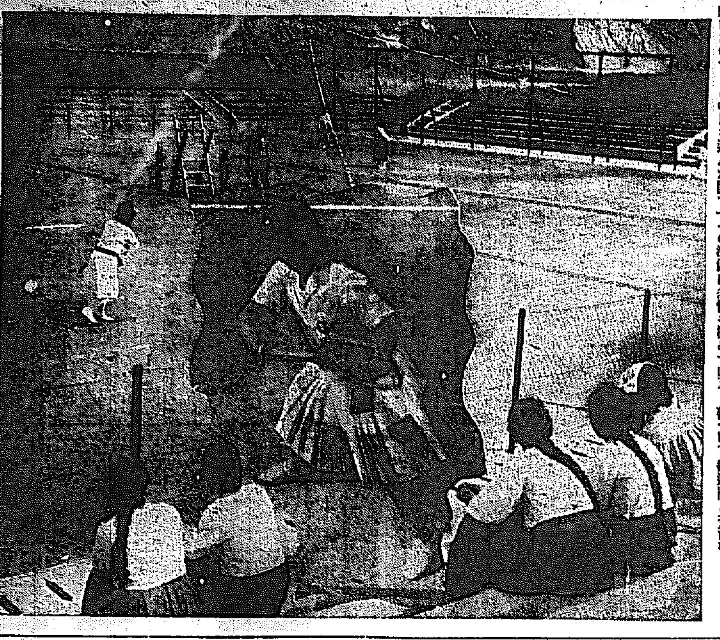
ある、午前八時五分京城驛發列車で開城に向ひ、同九時半開城着、一日の行樂をなし、午後七時五十分開城發同九時四十五分京城驛着の豫定であるこの催しのために鐵道公園內には數ヶ所の休憩所を設置し松都面では特に茶菓の接待をする、專賣局支局開城出張所では

一行のために開城名物の人蔘茶をふるまひ、假舞臺を設けて開城二流券番のキーサン卅余名の優雅な舞樂を見せその上に內地妓の舞も減ずべく目下交涉中でその準備に多忙を極めて居る、觀

竹樹、滿月臺、彩霞洞等のいはれ深い名所には案內所を特設し案內者を附し、晝食は

鐵道公園內桃花の下でとり、特に開城の各飲食店も安價にして公園內に賣店を設ける、晝食後には寶さがしの余興を行ひ、賞品は開城名產人蔘、人蔘エキス、松都綿布等數十點で、よいお土産となら、有名な

高麗古鐘を安置してる南大門樓上を開放し臨時に一行の觀覽に供し、晝食後は散策によいやうに自由行動となした會費は目下鐵道局と交涉中



大會を前に——一昨日の大雨、朝鮮選手と梨花女高選手はもの上空晴れた（?）グラウンドで練習をした

實業へ技術へ卒業生の捌口

喜ばしい現象だと　平井學務課長は語る

總督府主管各專門學校の本年度卒業生の就職狀態に就き平井學務課長は大要次の如く語つた

毎年詳細な調査は六月頃に發表するが現在分明せるものは次ぎの如くである

	卒業者數	未就職者數
京城醫專	八五	五
京城高工	二八	五
京城高商	七〇	〇
水原高農	五二	三
京城法專	四九	七

そして卒業生が如何なる方面に向ひつゝあるかは、各學校について詳細調べないと判らないが、右の數字が示す如く實業專門學校、技術專門學校の卒業生は法律經濟科の卒業生に比べると格段の差があ る、これは內地においても同樣の傾向であるけれども、これを特に

『朝鮮』について仔細に觀察すると頗る興味ある問題である、即ち產業發展の道程にある朝鮮の現狀をそのまゝ反映するものではあるまいか、今日朝鮮の最も要求してゐるのは專門の技術と智識とである、本府官費留學生（約七十名）が殆ど實業、醫學、農業、工業、鑛業等を選んで研修し、將來朝鮮に歸つて特殊なる事業に從事しうるやう準備するのもこれである

本町署長の仲裁案で

新町紛糾解く

新町遊廓新町貸座敷營業組合紛擾は鈴木本町署長の勸告によつて廿八日正午組合において臨時總會を開き新舊兩派雙方出席協議の結果署長の提示條件通り即時新役員長の……野田氏以下役員選舉を行ふ事に決し近日中に指示條件によつて改選を行ふ事に決し永らく續けて來た紛糾は一まづ解決をつげた

總監の贈つた大鯛に舌鼓

全權阿波丸の一夜　波靜かに一行頗る元氣

【阿波丸無電】心をこめた湯淺總監から贈つた大鯛二尾は早速昨夜（二十七日）の晩餐の食卓に賞味せられ特に大皿にもられた刺し身には一同舌つゞみを打ち夜を樂しくおくる、今晩天氣靜か、今後のスチームログ（速度器）は門司をさる二百三十浬を示す、齋藤總督夫人は船暈にて姿を見せざれどもその他は一同元氣旺盛で全艦の歡聲に飛ぶ、朝食後を甲板に全權夫人も興淺からず見るたが自らも遊戲に加はり小林中將も同總督夫とも競技を行ひつゝあり一同頗る元氣——

淺田大將

廿七日夜薨去

【東京電報】陸軍大將淺田信興大將は廿七日午後十時急性腎臟炎で薨去した、享年七十七歲

自稱公認で各方面から難詰

道議選擧で金氏の失敗　謝罪公告でけりか

高陽郡道議選擧に朝鮮人側候補者として立候補した金某氏は道議選擧に際し高陽郡內十三面の公職候補者として推薦されたとのビラを配布したがこれに對し十三面の內西江面……しとして金氏を難詰したので金氏は最近西江青年會に對し自己の過失から青年會および面當局に謝罪をかけたと謝罪公告を發表し各方面から

露國樂壇の權威、キ兄弟來る

京城でも音樂會を開く

憬れの國を訪ふ喜び

歐洲樂壇で知られたハイフエッツ、ジムバリスト、クライスラー、と共にヴアイオリンの名手として知られてゐるロバルト、キタイン氏とその弟ピアニストアナトリー、キタイン兄弟は昨秋來訪を傳へられてゐたがいよいよ東京に着く途次廿八日朝入城朝鮮ホテルに入つたキタイン兄弟は彼の有名なレニングラード國立音樂院教授、キタイン兄

『訪づれ』……

『息子て』……氏はアウアー教授の愛弟子といはれてゐるブリユーメンフエリドおよびラフマニーノフ教授の弟子で歐洲においては二百余回のキタイン兄弟の演奏會に音樂藝術の新世界を見出したといはれてゐる位であ

『宏大な』……あるが既に……新しい藝術を創造すべく苦心してゐる、その權威において幼稚では……とはいはねばならぬ、その生れ出る國みにロシヤ音樂の生命があり高潮に、熱情的に、最も表現的に躍

る京城においても近々キタイン兄弟の演奏會を催すはずで多大な

『期待を』以て迎へられてゐる兄弟は交々語る『日本を訪れる計畫は數年前からたてゝゐたが遂に機會がなくて實現を見ず夢の日本を訪れるべくたゞ至上の藝術に精進して來た、今日のロシヤの音樂藝術は必ずしも頽廢とか幼稚とかいへない、ロシヤでは常に

佛下院解散風

【パリー二十八日發電】議會にお ける選舉改正法案の通過は……下院は速かに解散すべしとの意見が可成り有力となつて來た

十四名のスリ一網打盡に逮捕

本町の雜沓にまぎれ惡事を働く一味徒黨

廿七日午後八時頃本町三越前百貨店の混雜中にまぎれ込んでゐる怪しい鮮人二名を署員が本町署に引致取調べた處住所不定金某（二）同某（永）等といふ十六名組のスリ團の仲間で大々的なスリを働いてゐた事を自白したので廿八日午後三時本町署員數名出動下十四名の與黨を取押へ一同つなぎに逮捕した

カフエーに試食店を開く

郵船爭議團

【横濱電報】郵船爭議團では日にパンの行商に氣勢を擧げてゐる郵船爭議團は更に資金集めの一策として廿八日午前十一時から横濱市內住吉町

新時代劇の花形

遠山滿と小原小春

一日から本社後援で京城劇場に出演

花形氣分から、やつと落ついて劇や映畫を鑑賞するにふさはしい頃とはなつた、京城劇場には一日から新時代劇の龍兒遠山滿、小原小春一座が本社後援の下に開演する、遠山滿は高尚、新に時代劇界の寵兒で、政界の怪傑頭山滿翁の薫陶を受け滿都において人氣を集めて居る劇壇の新進、小原小春は帝劇の花形女優として、又撮影所劇部として容姿と藝術と非凡の演技を認つたものである。この花形が合同しての出演は京城の劇壇に大なる衝動を與へるであらう。なほ第一日の出しものは次ぎの通りで、いづれも新味豐富たる時代劇と現代劇である。（寫眞は上小原小春遠山滿）

◆第一　幕末史『或日の近藤勇』一幕
◆第二　現代劇『愛慾』一幕
◆第三　田村西男氏作長崎凪潮『金鍔』一幕
◆第四　瀬戶英一氏作劇俠劇『次郞長と石松』六場

球大會

全鮮同友會支部野球爭覇戰は毎年非常な盛況を見て居るが本年の同大會は六月上旬龍山球場で開催することに決した

【大阪電報】海外材料一齊に歩落を入れても現物が落付いてゐるので左程動搖もせず前場保合物當月物十三圓七十錢と前日より一丁方ボンヤリで一千袋出來た現物も五丁方安氣配である目標二三一〇錢

【東京電報】明治及び富國の兩徵兵保險會社は二十八日の總會に於て夫々一割二分の配當案を可決した

耶蘇排斥の謹訴

朝鮮を辭すと

【平壤電報】平壤府外箕林里金某……ロバートキタイン兄弟（寫眞は右よりロバートキタイン氏とその弟）

……は米人耶蘇教牧師は表面宗教傳道を目的としてゐるがその實信徒を煽動しさかんに排日思想を宣傳してゐるかゝる宗教は朝鮮の將來に禍根を殘すものであるから今の內にこの邪教を朝鮮より驅逐して貰ひたいとの意味の謹訴を認め總督府あてこの謹訴を……提出した

アルコウ會員昨夜平壤へ

一同頗る元氣良く

京城アルコウ會主催北平壤觀察團は……よく廿八日午後十時五十五分發の列車で出發したが當晩で新に申込む向きもあり頗る盛況で七十余名の老いも若きも喜々然としてアルコウ會的氣分を充分に車中により……まきながら出かけた　鐵道局では特にアルコウ會のために臨時車輛を連結してくれたこととて車內は全く一大家族の如く樂しい情景をみせてゐた、この分なら平壤驛到着下の大野遊會も頗る元氣になつかしい氣分を繼續させつゝ終る事だらう

高尚で丈夫な東京かさは本町のタルモトへ　電話本局九一七番

ニュース映畫二日目公開

頗る盛況

京城府廳前における二日目野外映寫會は廿八日午後八時より開會、東郷艦隊、フオクスニュース、時事ニュースおよび年中行事等を映寫し萬余にあまる觀衆あり同十時盛會裡に閉會

蔣介石黨員姿を晦ます

【東京電報】二十五日來蕪湖において蔣介石の先鋒隊員を入り込み國民黨共產派の農民黨等は盛に乗逃の危險を感じ姿を晦ましたがその際國民黨員十四名拘引せられ目下多數の軍隊は市內の治安維持に當たつてゐる

元山高女入城

池田選手も

廿八日午後五時五十五分着列車で元山高女選手は池田選手と共に川崎教諭に引率されて元氣よく入城直に本町平田旅館に入つた

▲女子庭球大會とか女子……の催しが……あるたびに……
▲『モ少し靜かにしてもらひたい』……
……
……ぶれば大概は『成る程ネ』と合點する……四月廿七日に……
……行列で總督の恐ろしき事や……
……上の注意などを宣傳した……
……この日總督府に……
……公園のベンチなどで……

待たれし大會　ふけ々愈々開く

女子庭球大會

婦人——御入場を歡迎します

男子——招待券所持の方のみ

全鮮の女子選手活躍す　來れ訓練院

大會の實寫ニユース映畫　野外映寫

場所——舊府廳前廣場に於て

日時——廿九日午後八時から

京城日報社

京日案內

朝鮮總督府鐵道局

道用地賣拂

京城驛……（表は判讀困難）

求妻　健康體にして三十歲より四十歲までの……

採用　自動車運轉手……

看護　……

貸家　……

原價　……

生後　……

花月　食堂の花見席……

見舞　……

支部　……

納入　……

花見　……

すし　花見弁當折詰仕出し……松のすし

東京　……

月極　……

外交　……

賣地　……

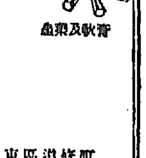
麻雀　……

恩給　……

蠅の恐るべきを知り　牛印蠅取紙のある事を知られよ

專賣特許　牛印蠅取紙　滿鮮總代理店　釜山府本町一丁目　松本商店　電話一一八八番

痔疾に　カウィドール



疼痛を速かに消退し、出血を止め、肉芽の新生を促す。

適應症　痔核、痔出血、脫肛、肛門裂創、肛門周圍炎等。

發賣元　大阪市東區道修町　東京日本橋區大傳馬町　株式會社　塩野義商店

說明書御申越次第進呈

肺病全治御禮

拜啓私儀昨年六月肺を病み以來各地の專門病院を巡り……「カワウソ」……

廣島縣沼隈郡今津町　靜間弘吉（三十一歲）

夢に狂ふ (80)

吉井勇作　多田毅三畫

艶書（十一）

電報といふ聲を聞くと、哲夫はそれが多摩子から來たものゝやうに直覺されたので、椅子からはね上がるやうに立つて、慌だしく玄關の方へ飛び出していつた。そして玄關に赤塗りの自轉車を持たせて突つ立つてゐた郵便脚夫の手から一通の電報を受取つたが、不圖裏の差出人の名前の書いてあるところを見ると、そこには果してタマといふ二字が書いてあつた。

『やつぱり多摩子から來たのだつた。妹は何處からこの電報を打つて寄越したのだらう。』

さう思つて彼は、直に開けて見ようとしたが、しかし夫がもし『死』の宣告ではないかと思ふと何となく思ひ切つて開けることが躊躇されたが、何時までも見ずにはゐられないので、胸をとゞろかしながら封を切つた。見るとそこにはたゞ簡單に、

『ユクエサガスナタノム』

といふ片假名の電文が書かれてあるだけだつた。

『なあんだ。勝手なことをいつてゐる。いくらさがすなといつても見す見す逃げ出した妹の行方をさがさないではゐられないぢやないか。』

哲夫は電報の文字の上に目を落しながら心の中でなじるやうにかう呟いた。

『おい、何時まで泣いてゐるんだ何だ、男らしくもない……。』

哲夫はさうしかるやうにいつてから椅子をかへて、

『おい賢二、多摩子から電報が來たよ。しかしそれが何うも變なやうな電報なんだ。』

『何ういふ文句なんです。』

賢二ははじめて顔を上げて、泣きぬれた目で兄の顔を見上げた。

『うん……唯ね……ユクエサガスナタノムといふだけなんだが……まさか死ぬつもりぢやないだらうな。』

『さうですねえ。』ユクエサガスナと……ちよつと死ぬことを暗示してゐるやうにも思はれるけれど……死ぬつもりならこんな電報なんか打つて來はしないでせう。』

『うん、おれもさう思ふんだ。』

『夫でお兄さん電報局はどこなんです。』

『夫がちよつと見て御覽……。』

さういひながら哲夫は、手に持つた電報を弟に渡した。

賢二は暫くぢつと暗然とした顔で電報を睨んでゐたが、

『成る程……何だか分りませんね、しかし郵便局へいつてきいて見たら分るでせう。僕ちよつといつて來ませう。』

といつて立ち上がりかけた。

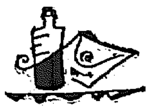
『まあ、お待ち……。それよりも僕はお前にちよつと相談がある……』

かういつて、弟を呼び止めた哲夫の顔には、かなり優しい心持が現れてゐた。

時計と村木

代表的なら漬は　殖産なら漬　永樂町市場　本舗　田中漬物店　電話本局二三二〇番

紙上病院



鼻の凹み

【問】鼻がくぼんでゐますが高くする術が出來ますか（二十歳の女）

【答】=高級なお鼻ねに對し顏面御整容してあります御一覽を乞ふ（耳鼻咽喉科杉本病院長）

幼兒の脱腸

【問】本年八月生れの男兒脱腸にて困つてゐますが何かよい療法はありませんか（吉田町良田）

【答】=脱腸帶を用ふるのもよし、根本的に手術を受けるのが最良です、但しは大小便いふくらみ少し成長後ならば手術後比較的治癒がよく保たれませう（小兒科池田病院長）

子供の嗜好

【問】本年七歳の男兒「ジャガイモ」「サツマイモ」の外野菜類は絶對に食せず別に病氣もありませんが嗜好が變つてゐます何か別な嗜好を與ふる方法なきや（龍山生）

【答】=自然たべる樣になります、體格の劣れるはそのためばかりとも思はれぬやうです（小兒科池田病院長）

數回の便

【問】私は近頃日に通便五六回あります、便のある前はきまつた樣に腹がキリ〳〵と痛みます腹は別に變りありません、このまゝほつておいてもかまいませんでせうか（林町一生）

【答】=腸カタールでせう、温浴療法や食餌の注意腸胃頼やかたい物を節してなほる事あります（小兒科內科池田病院長）

レントゲン

【問】當地にレントゲン、療法とかラヂューム療法とかなさつてゐる病院（開業醫）がありますか、醫科病院で右の如き療法して頂くことが出來ますか、又一回いくら程でせうか（K・S生）

【答】=レントゲン療法は開業醫で種田、松田、田中丸醫院、島崎池田の諸病院であります、その他總督府病院鐵道病院赤十字病院で遞部治療もします。又總督府病院で勿論レントゲン療法ラヂユム療法出來ます、一回の料金は病及時間で違ひありますから同病院へ御訊ねなさい（內科小兒科池田病院長）

胃癌の治療

【問】私は四五日前或る病院のX光線で診定してもらいましたら、いよ〳〵胃癌と申されましたこの病氣を何とかして全快致したいと思ひますが治療法を教へて下さいませ（府內京町一九木村幸七）

【答】=胃癌と診定されたら一日も早く外科に診療を乞い御相談なさい（小兒科內科池田病院長）

肥り過ぎ

【問】十六歳の男子ですが、ふとり過ぎて困ります自宅療法（京城櫻井町一の三四山崎）

【答】=ふとり過ぎの程度が判りませんが適當の運動を上に醫師に診察を受けなさい藥など不要（小兒科內科池田病院長）

讀者らん

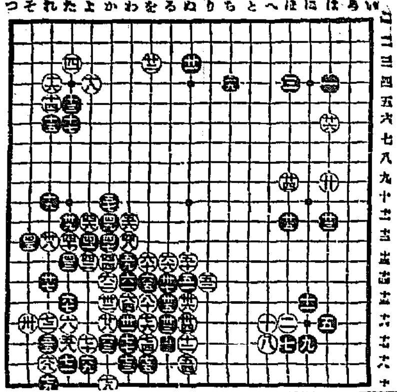
▲樂器、歌劇、舞踊の大學生にして家庭教師を欲するものあり御希望の方は電話光化門一九三三番へ▲二十七日の面（ヘ）とある方へ相當の職業を相談します住所氏名を（同情生）▲本年小學校を卒業した十四歳の男子夜學に通つてゐますので晝間は早くてもよろしいが夕方六時位まで働かして下さる府內の官廳か商店はありませんか（ナカセ）▲本町三丁目邊りに間借したき夫婦の方へ御世話します電話本局三〇六八番▲醉化期について世話御願ひ下さい（御願生）▲永樂館拔田根單連御教示に預かり隅く御禮申上げます（仁川木町四ノ八原寛一）▲國際倶樂部後援會に加入したし手續き等承りたし（一府民）▲假令全鮮八種の普通團體を募る希望者は通信料つきで下記へ（京城局留置昭和讀書聯盟）▲存續者で此下の人格に詰ばれたし無給で御使ひ下さい（中老人）▲〇〇階段上中學生をなぐるなど余りひどい口でいつたらどうか（憤慨生）▲美容術を習ひたい者です京城で教へて下さる方は御座いませんか御親切御知らせ下さい（千和子）▲僕は廿三歳の獨身で自由行動で施てよりブラジル又は南洋へ行きたいと志ざして居ますが御同伴の篤志家はありませんか（海外殿生）

圍碁新局（四）

先々　先　小野田　前田　（一局）（二局）（三局）

い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九



わ十四　を十四　よ十八　わ十八　わ十七

か十四　る十三　よ十七　を十七　か十九

か十七　た十五　た十八　を十八　れ十九

わ十五　れ十八　れ十六　か十六　を十六

演藝案内

喜樂館　御期待の剛邁大名作公開　二十九日金曜日封切上映　ユナイテツド、アーチスツ社提供　大活劇　ドン（ヘ）十一卷　主演ダグラス、フエアバンクス　解説者　日活現代劇部特作…　原作脚色…　五人の女　全卷

中央館　マキノキネマ　春季超特別大興行　二十九日より大映畫公開　マキノ御室現代劇部特作品…　小品探偵映畫…　探偵映畫　狂犬

大正館　快漢トム、ミツクス氏大熱演　痛快男兒　全八卷　マキノ省三監督…　影法師　捕物帖　市川右太衛門…　二十六日より超特別大興行　ニコ〳〵ンシヨト　緋紗子の話　全八卷

黄金館　帝ネキ　天王寺の腹切り　十卷　四月二十日封切超特別大興行　帝キネ時代劇部…　快作　伊達新三　前後篇

京龍館　浪江り　雀　全九卷　子供映畫　熱砂の舞　全九卷

浪花館　四月廿七日より上映　日活會社特作品　國防の力　伊國ブルーネステリ映畫　人情劇　足にさはつた女　全六卷　時代劇　大前田英五郎　全卷　四月二十九日より女流浪界天才天中軒　女雲月　一行

龍山劇場　二十七日より　浪界の女王　春日百合子　一行

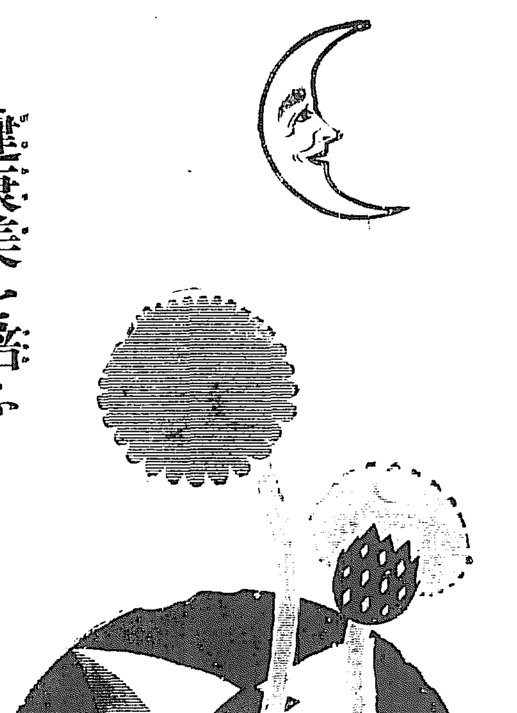
一犬虚に吠へ萬犬實を傳ふ
噓も僞りもない
肺病　肺尖カタル　ロクマク炎　全快立證
有田ドラッグ商會主　有田音松

●現代の醫界で、死病なりとして捨て除して居る、肺病や肋膜炎が、我商會の製劑で全快して、その全快談や、全快寫眞が、全國の大新聞に廣告するのであれば噓だ、ペテンだと、八方から疑問の集點となり攻撃するものがあるので、者に官廳は故意意に大々的に調査せられたものである。所が全快談も全快寫眞も眞實なもので噓でも僞りでもないのである。●全快者は何人が調査しても住所姓名を掲げ、寫眞迄入れてあるので、調べれば直知れる事である。●まア肺病や肋膜病者は、論より證據服藥せられば、解熱もすれば、食慾も進み、體重增加し、日々快方に向ふから、是が何よりの藥劑の有効なる事を立證せらるゝのである。効能がなかつたら連服する人はない筈だ。然るに、一度商會の藥を服んだ人は藥効が其日から現れるから熱心に連服されるので年間引續いて…しい全快者を出し、全快談や、全快寫眞となつて現れた譯である。●難病なり死病なりと云はれた病氣が、商會の製劑で全快をすれば國民保健上實に慶賀すべき事である共れに反し商會の隆盛を羨む一派が、ある事無い事を惡宣傳するのである。それは所謂古諺の「一犬虚に吠へ萬犬實を傳ふ」ではあるまいか、「水晶は塵を受けず」と同じ事で幾何程攻撃しても、藥が有効で、全快者が出來れば、何よりの雄辯なる證據ではないか。所謂商會は立派なる水晶ではあるまいか。●商會が四年間引續いて發表した全快談や全快談を見るも大多數は醫者や病院で全快しないのが商會の藥で立派に全快して居るのである。●藥の有効な事はこれを以ても立證が出來る。●何は兎に角肺病やロクマクで困つて居られる人は有田ドラッグ專賣所にて御相談せられたい。

肺病　ロクマク　請合藥
藥箱に
有田ドラッグ　有田音松鑑製
ニセ藥を賣る者あり
紛はしき文字無きものは偽物なり
定價　八日分十四、八圓、五圓

責任製劑に付他店になし必ず　有田ドラッグ專賣所及取次店にて御買取あれ

品質本位
花王石鹸（かわうせつけん）
健康美を培ふ
朝のお化粧に一夕の御入浴に一純良なる花王の御常用は單に皮膚を淸淨に美麗にするのみでなくその機能を促して益々自然の健康美を培ふ無二の良策であります

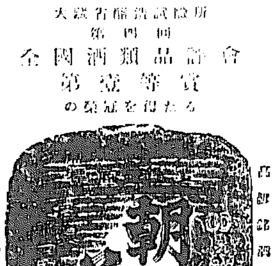


製造元　東京　花王石鹸株式會社長瀬商會
大阪市南久太郎町長瀬商會大阪事務所

キッコウ
多産　強健　保證
△養鷄　配合飼料（草木・鎭盤）
製造元　東洋畜産興業株式會社　京城府義州通一丁目　電話本局五一七・六六七
月刊　養鷄タイムス　無代進呈
京城代理店　二川商會　京城府南米倉町　電話本局三四一・一八六

內科　胃腸病　石川醫院　京城明治町二丁目公設市場前　電話本局一三九〇・三五五九番

大藏省醸造試驗所　第四回　全國酒類品評會　第壹等賞　の榮冠を得たる
高級清酒



朝鮮酒造株式會社
成歡牧場の最高品牛

一番よくきく　日ヤケ止
クラブ美身クリーム
クラブ洗粉

經濟欄

期近貫米矩れ

大阪期米後合

釜山鮮魚

京城日報　夕刊

人

▲團體（修學旅行）…國四十二人▲大田小學生百十七人▲大分縣宇佐中學校生八十一人▲仁川公立普通學校生百十九人▲龍山公普生四十四人

○大池忠助氏（釜山實業家）二十七日午後入城
○守屋德夫氏（總督秘書官）廿九日午前十時京城驛發
○伊藤次郎氏（新義州營林署）

邦土を離れた齋藤全權（阿波丸甲板にて全權夫妻）

臺灣行きの電報復舊

【釜山電話】臺灣各地への電報は長崎淡水間海底線故障のため不通であつたが二十七日午後から平常の通信に復した

政治的特權を打破し 四民平等の大義確立
女子の政治地位を認む
頗る進歩的な新政黨の政策

【東京電話】新黨樹立世話人中の起草委員によつて立案された新政黨の新政策は廿八日の世話人會に附議されるはずである、極めて進歩的であつて果して新黨幹部の承認を得るや疑問とせられてゐるが、その要領は左の通りである

一、國際正義を確立して軍閥外交を打破すること
二、樞密院の權限を縮少して責任政治の實を舉ぐること
三、社會的、經濟的階級に基く政治的特權を打破して四民平等の大義を確立すること
四、教育の機會均等主義を徹底せしむると共に學校卒業者の特權を認めざること
五、生存權勞働權に對する保障を確立すること
六、農村更生に必要なる耕作權その他肥料等に關する制度の改善を圖ること
七、産業並に貿易振興に關して徹底的方策を確立すること
八、生活必需品の價格を公定すること
九、女子に對する社會的政治的地位を確立すること

黨名は立憲民政黨 黨費は公開す

なほ規約役員の內容は左の如くである
一、黨名＝立憲民政黨
二、役員＝總裁一名、總務若干名、幹事長一名其他、總裁及び總務は大會にて公選し、幹事長は總裁指名とす
三、常議員數十名を置き總務の欠員を補充す
四、會計＝黨費及び有志の寄附を以て之に充つ、但しこれを公開すること

兩黨解黨せず 黨として參加
結黨式席上 總裁を選舉

【東京電報】政友本黨は二十七日幹部會を開き協議會を設ける事に決定したので同黨部にて態度決定までに同日午後九時五十分床次總裁は……議會するの趣旨については大體意見の一致を見た、次いで本黨側よりも五月二日創立委員會を設け兩黨兩院議員總會にて解黨、新黨綱領、政策、黨則宣言其の他の原案を作成する點については憲政會と同一歩調を執る旨を述べ、最後に
一、結黨式に於て兩黨は解黨せずして黨として參加するの形式を執る事
二、結黨式に於て常用決定役員四時總裁の選舉を行ひ總裁を推戴する事
に意見一致し二十八日午前零時十分床次氏は辭去した

二十九日は昭和聖代 最初の天長節
雲上の御榮えめでたし

【東京電報】二十九日昭和の御代最初の天長節を迎ふる事となつた、我天皇陛下には明治三十四年四月二十九日の佳日を以て御誕生あらせられ、二十九日を以て實に第二十六回の御誕生日を迎へさせられる、恰かも新緑燃ゆる赤坂離宮にあらせられては、皇后宮御姙娠六月に渡らせられ御經過極めて御順調に在しまし、照宮成子内親王殿下には御年三歳、御可愛らしく御成長遊ばされ、實に雲上の御瑞祥は彌が上に榮えましてゐる

實行委員打合

【東京電報】新政黨世話人聯盟代表は廿七日午後六時東京會館に開催、五十余名出席、左の件を決定八時散會した
一、二十八日の新政黨世話人會に憲本兩黨總裁並に高級幹部の出席を請ふ事
二、憲本兩黨總裁に對し速かに兩黨各種役員及び府縣支部長を召集して各方面の參加を求め實際運動の開始を求むる事
三、前項の實行委員を舉げ二十八日午前十一時迄に報告をなす事

不平等條約の排除を期す
三民主義を高調した南京新政府の通電

【上海二十七日發電】南京新政府は二十六日より正式に開かれたがその發政のはじめに當たり左の如き通電を發した
南京の地位は武漢より重要なるを以て中央政治會議の決議に依り此處に遷都した本政府は最短期間に國會を開き不平等條約を排し三民主義を實現せんとする國民革命軍の方略は
一、發軍をして人民と一致密接に結合せしむ
二、國際的政府を建設す
三、國內の實業を保護す

日銀補償法案
けふ閣議で最後の決定
貸付適用期限は滿一ケ年 金額は五億圓以內

【東京電報】二十八日の臨時閣議に上程された樞府より提出最後の決定を見た日銀補償法案要領左の如し
一、政府は預金支拂ひの爲め必要なりと認むる場合に限り日銀をして特例に依る非常貸出を行はしむ
一、日銀は日銀條例並に同內規に依る制限を緩和し左の各項に依る貸付を行ふ
（イ）不動産擔保附手形割引
（ロ）商品擔保附手形割引
（ハ）その他一切の擔保附手形割引
（ニ）株式社債其の他有價證券を擔保とする當座貸又は定期貸
一、右非常貸出の貸付利率は日銀公定歩合に依る
一、政府は右非常貸出に基く日銀の損失を補償す
一、其の損失補償額は五億圓以內とす
一、此の補償に依る貸付適用期限は昭和二年四月二十二日より昭和三年四月二十一日迄の一ケ年とす
一、非常貸出並に擔保價格の評價見込其他償還の範圍は大藏大臣之を定む
一、右非常貸出決濟期限は昭和二年四月二十二日より昭和十二年四月二十一日までの十ケ年間とす
一、日銀の損失に關するものと其の損失額に就いては日銀總裁の申請に基き審查委員會の議を經て大藏大臣之を決す
一、右審查委員會の組織及び權限は命令を以て之を定む
一、損失補償金は國庫金を以て支拂す但し國庫金に餘裕なき場合は公債を以て之に代ふることを得
一、本法の施行地域は內地、朝鮮、臺灣、樺太、南洋、關東州、滿鐵附屬地とす

無産派は加盟せぬ
勸誘も拒絕の方針

【東京電話】新黨樹立世話人會で新興無產黨即ち無產各派に向つても加盟を勸誘すべしとの議あるに對し無產政黨方面では斷じて新黨の參加に走ることは出來ないとしてゐる

外交の諸懸案 近く解決策決定
從來の政策は變更せぬ

【東京電報】出淵外務次官は廿七日午後田中首相と懇談したが首相も外務省が現にとりつゝある政策を妥當と認めてゐるものゝ如くでこの際特に從來の方針を變更する意圖はないやうである、隨して何れにしても右會見において出淵次官から報告した諸般の事情を考慮してこゝ一兩日中には當面の外交諸懸案の解決策を決定するに至るであらう

押收物を點檢す
北京の七國公使團が

【北京廿七日發電】露國大使館押收の文書點檢が七國公使團は廿七日午後二時公使團首席の招待を受け露國大使館附屬建物から押收した過激思想宣傳物件の內容を點檢した、右はすべて支那赤化並に共產宣傳の陰謀に關する排外運動その他の陰謀に關する恐るべき證據の類であるものである

南軍側突如 攻勢に轉ず
揚州方面に對し總攻擊令を出す

【上海廿七日發電】支那側の報導によると南軍はすでに一昨日より積極的に攻勢に轉じ南京方面では砲擊の如く盛んに浦口攻擊を續け漢江の渡河成つたが同時に揚州方面の孫軍に對しても一、二日中に總攻擊を開始する樣總司令部から命令があつたと

奉軍の先鋒 武昌關に迫る
京漢線に依つて一舉武漢を衝かん

【上海二十七日發電】鄭州二十三日來電によれば河南入りの奉天軍は河南省の王都城、鄭州その他の要地を占領し奉軍は京漢線によつて武漢を衝くに決し、すでにその先鋒部隊は三月五日武勝關を占領し目下武昌關に進出してゐる

傅筱庵氏の捕縛令
軍閥に阿附するとて

【上海廿七日發電】政治會議上海分會は二十六日上海總商會長傅筱庵を軍閥に阿附するものとし其の捕縛令を出し現在の總商會幹部を解職した、傅筱庵の理由は孫傳芳時代にて會長となりみだりに私人と結託し總商會を掌握して私利を營み軍閥に資金を提供し孫傳芳を援助する措置に出てゐる

第十七次日支會議

【北京二十七日發電】本日の第十七次日支會議は前回に引續き關稅に關する最惠國約款の條文作成を附議して散會したが次回は五月二日に開催のはずである

惡例を思つて 辭職せぬ五次官
政務次官側をとつた理由に顧りみて

【東京電報】內閣更迭に際しさきに依願免官となつた川崎內務、田中大藏、櫻井農林、松浦文部の四次官は辭職やむを得ないとしてゐたが、遞信、鐵道、農林、外務、大藏の五政務次官は打合せの結果、加藤內閣が政務次官制度を執つた理由は政務と事務の別を明かにして內閣と共に政務次官の更迭するの感覺を除かうとするにあるからこの際慌しく辭職をやらうとするやうな事はないといふべきであるといふ態度を決定したのでこの際あわてゝ辭表を出すやうなことはないであらうと

全權へ送辭

馬野京城府尹は齋藤全權ゼネヴァ軍縮會議に向はれるに際し郵船阿波丸あて左記無線電信を發した
踏みて一路御平安を祈る

地方長官の一次異動
けふの閣議で更迭決定

【東京電報】二十八日の閣議にて田中內閣の第一次地方長官更迭左の如く決定した
任北海道長官　元福岡縣知事　澤田牛麿
任京都府知事　元宮崎縣知事　杉山四五郎
任長野縣知事　元三重縣知事　千葉了
任新潟縣知事　元警保局長　藤沼庄平
なほ福本長官には石川縣知事長延連、福岡縣長には宮崎通之助任命を見るであらう

封山錄

「君が代」とはアメリカ人の日本を評することばである。讒言ばかりではなく、御世辭のつもりにしても讒意でないことも嬉しからざるにあらずだ。アメリカ人のことに與へた言葉をおもへば少しイヤな氣もするが、日本語に翻譯して聞けば隨がスッキリする。

◇「君が代」の日本、「君が御世」よ。我くも廿九日天長の佳節を迎へたまふ。今上陛下には御年おん廿七。陛下のすべたまふわが日の本は、陛下ありて初めて君が代の光輝を放つ。陛子の聖德で國民の幸福である。

◇昭和の新政は若き陛下の親らしたまふところ、治下の民は昭し恐んで生氣にはげむ。財界の大變も廿五日を無事に過ごして又も降り陸ち、日銀が絕對に休業銀行を出さぬと言明しても不思議に聞こえぬ。

◇大阪の日銀支店は一萬圓以上の預金は無利子と發表した。無利子とはこの際合無の意である。一萬圓以上は金だから利子をつける無料で預からうといふわけ。無能は何能も生む能はず、昔の經濟原則の復活。

◇生產的に使はれぬ金を死藏したつて始まらない。無料より安いがなくて銀行に保管料でも拂へば、その晩だけでも枕を高く眠られる、枕を高く眠られるので現代の有難たさが分る。

◇この聖代に憲政會が公認言論を政友會に與へた。その田中總裁はやくもこれを實行、政友會に附與する妙な人氣のため責めて、よいだけ責められるかつたが、輿論にいへば高い臨で責めるのが正當、ほめて聞ければ新黨々首の公望がまづくなるはず。

二大政黨、對立したつて保守と急進ともカタのつかぬ日本の政黨であつて、ドチラがドチラを買つて出るかこれからの見物だが、それにしても二大政黨の對立が實現するので聯想だけはせずばなるまい。これも聖代の慶事の一つ。

あすの天氣（二十九日）

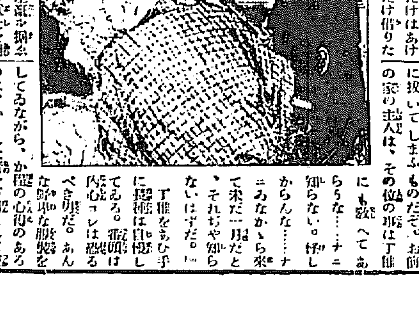
高氣壓は本邦及び支那北部にあるが半島はその中間にあり揚子江流域と滿洲北部は氣壓が低くなつてゐる、全鮮一般に曇つてゐるが中部には小雨があり京仁方面には今夕頃からあつた明日は支那北部の高氣壓が朝鮮に張り出して來るから天氣は一時快復するだらう

豫報は　曇一時晴れ

溫度	
廿八日正午	一五、七（最）二〇、三（最）
廿七日最高	二四、八（最）七、一、六（最）

幕末巷談　劍の市
中村兵衛

……（三十七）……



美濃屋の二階で、長禰は酒がいはせる大氣焰で、さんざ女中を困らせました。

次第に聞こえてゐる若い武士が、彼處十人の大出入りを、一瞬の下に取りしづめた天狗の化身であるといふ噂りは、宿の女中も半信半疑に聞いたが、當時の混亂時代、ただ無智識の弱い者とて不可解の事は天狗の業で鼻をつける事になつてゐました。

翌朝は非常に早く、二階は、早く起き出て長禰を急がせ、食事を濟ますと出立してしまつた。

縄通からぬ園古手町へ來ると、他はまだ人出のない朝の町で、未だ店を開かぬ所もある。

刀屋はさすがに早く店だけはあけてゐた。西洋家の士間だけ借りた店、疊敷の軒下だけに店を開きかけたものと、假店ながら武士を對手の商賣、いづれも氣凡など陳ひて茶盆も供へてある。

長禰は一軒を指ざして

『旦那、この店はなか／＼大きうございますぞ。京都邊の刀剣御池若木……としてございますが、昔ながらの老舗、一番先におはいりになつては如何ですね。』

『いかさま、京都より臨時の出店、立派なものである。では立寄らうか。』

鐵助はそれと見て、上客と思つた。貴公子然たる風采、供の男が田舍者らしい所から見て、地方の家族とか、郷士とかいはるゝ人の子息と、店の端へ出て低頭平身。

『へイいらつしやいまし。どうぞおかけくださいまして……何分假店の事でございまして失禮、コレョ早くお茶を差上げろ。』

丁稚は古風な服裝で茶を盆に載せてうや／＼しく持つて出た。

長禰はもうそこにあつた白鞘を拔いて、眺と見入つてゐる。

丁稚は英邁にしてゐる。

『モシ御家來、ここに置きます。お茶を召上がりまし。』

斷りいつて店頭にある他の刀を片付けはじめた。長禰は勃として

『コレ小僧、乃公は茶なんか飲みたくないんだ。好きな刀さへ見りやいゝんだ。お前の許だつて、茶を賣るのぢやなからう。』

『ヘイ御免下さいまし。』

『家來だからつて馬鹿にするな。刀を見る心得くらゐあるぞ。いゝか拔くのには、双を上へ向けて拔くのだ。鞘にして拔く時は、ピタが出來たら大變だ。いゝか、若しに故障があつて、折角研ぎ濟ました刀身に疵が出來たら何うすることもない。心得て置け。それから小僧、刀を拔いて見る時には、先づ失禮を致しますと、禮をしてそれから拔くのだぞ。その拔くにもだ少し拔いて見て、又少し拔いてヤッと拔切る。そんな失禮な事をしちやならんぞ。刀家といふものは鯉口を切つたらスッと一思に拔いてしまふものだぞ。お前の家の主人は、その位の事は丁稚にも敎へてあらうな……ナニ知らない。怪しからんな……ナニみなかから來て未だ一月だと。それぢや知らないはずだ。』

丁稚をあひ手に長禰は自慢してゐる。番頭は內心コレは恐るべき男だ。あんな野卑な服裝をしてゐながら、かゝる心得のあるのは、かうした者を下男として使ふ、この主人の武士こそ與味しいと思つた。

牧三郎は茶をすゝりながら

『備前名刀二口が流れ地鐵市に出ずあらはると聞くが、當年はその內一口なりとも、その當見たかな。』

『ヘイ、まだ出ませんので、イエ手前共にも段々集まつてをりますのを、御覽に入れませうか。然し御客様のお望みは、どういふ物を……』

鐵助の常として、先方の希望にそふ物を賣附けやうとします。

貯蓄を兼ねた生命保險

第一生命保險相互會社

安全第一　本邦最高の配當率

確實　低廉　親切

案內書あり乞御申込　東京市京橋　第一相互館

あす訓練院原頭に テニスの華燦然と開く

女流花形選手を網羅し 歡聲と嘆聲場を壓せん

新緑匂ふ訓練院原頭の京城運動場では、あす天長佳節を選んで本社主催第三回全鮮女子庭球選手權大會が開かれる。參加の選手は全鮮の各女學校をはじめ家庭婦人、職業婦人を網羅して實に百貳拾餘名。午前八時に選手は會場に集合し八時半に入場式、前年度ダブル選手權保持者元山高女原、池田兩孃から優勝旗返還、松岡本社副社長の挨拶があつて定刻九時に草間財務局長夫人の始球式によつてＡＢＣ三コートにおてダブルス、シングルスの兩試合の幕が一齊に切つて落されるのである。この日出場各女學校からは應援團を繰り出し、各所屬團も熱烈な應援を試みるはずであるからその盛んな應援裡に馳驅する若き女流花形選手の活躍こそ半島のテニスシーズンを飾るに最もふさはしい情景であらう。

華の戰績は逐一フヰルムに收む

即夜直ちに公開の筈

本大會は半島女子スポーツの誇として全鮮テニスファンの興味を集めて居るので本社活動寫眞班では選手參集から入場式、優勝旗返還式、始球式、ダブルシングル兩試合の經過、緊張せるゲームの機微、應援團の熱狂、優勝戰の經過、優勝旗の授與に至るまで詳細にフヰルムに收め、即夜公開をなすはずであるが、これによつて大會の模樣が一般府民に直に紹介されるわけである

選手へ御注意

大會は時間を嚴守しますから各選手は必ず既定の時間までに御集合を願ひます、もし時間に遲れた場合は棄權と認めます

ラヂオで祝福 行進曲放送

大會の勝敗を飾る選手の入場式は華やかな氣分を滿場にみなぎらすであらうが、ＪＯＤＫからは特に會場にラウドスピーカーを据つけ壯快な行進曲を放送して大會を祝福することになつた

光州選手入城

光州高女選手は同校[illegible]引率せられ廿八日午前七時廿五分着列車で入城南大門通り大東旅館に入つたが同女選手のＡ組Ｂ組とも[illegible]されたのは左記と判明

大田選手入城

大田高女選手および吉田選手は[illegible]引率せられて豫定の通り廿八日午前七時廿五分着列車で入城南大門通り成瀬旅館に入つた[illegible]したから發表しておきます

Ａ組〔奧瀬 南〕〔林川千代子〕Ｂ組〔辰川雪子〕〔藤永テイ〕

男子は謝絶

本大會は場内狹隘のため招待券所持以外の一般男子の入場をお斷りいたします

賞品（寄贈のもの）

運動服三着 丁子屋
ラケット三本 京城運動具商會
ペナント三枚 ミカド運動具店
メタル六個 大久保敏商店
メタル六個 朝鮮體育協會

ダブル優勝旗と齋藤子爵カップ

艦上攻擊機が大村から京城へ

五月十、十一兩日の壯擧

大村海軍航空隊では來たる五月十日、十一日の兩日田原大佐指揮官となり一三式艦上攻擊機を以てする大村、京城間往復の長距離編隊飛行を擧行することゝなつた◎參加機は往復共三機で、航路は大村、鎭海、三浪津、大邱、太田を經て京城に至るコースを執り南鮮地方の航空路および氣象の研究、無線通信および寫眞偵察および航法の訓練等がおもなる目的である

往復航の操縱者は左の通り

往航 岡村中尉、中村三等兵曹、松尾三等兵曹

復航 中野中尉、龜崎二等兵曹、山田二等水兵

N三號帝都へ

【東京電話】伊國の飛行船エヌ三號は今朝七時半霞ヶ浦飛行場を發し八時頃帝都の上空にその勇姿を現し見事なる飛行振を示し帝都の人心を狂喜せしめた

放蕩者 揚句は自殺をはかる

府内觀水洞九七質屋業[illegible]氏の實弟[illegible]は放蕩三昧にふけり十年來實兄を少からず困らして來たがその間しばしば詐欺をおこし最近に至りいよいよ借財に窮が[illegible]らず來たる五月六日には刑事公判廷に立つことゝなつたのを悲觀し廿七日午後十一時自宅オンドルにおいて多量の猫イラズを嚥下し自殺を企てたが死にきれず苦悶中家人に發見され直に最寄りの病院に擔ぎ込まれ手當てを施してゐるが生命には別條ない見込みだと

妻を探ねて 京城へ

慶尚南道[illegible]郡[illegible]面松川里[illegible]は金姓女（二一）と大正六年五月より同棲爾來夫婦睦まじく一つなく九年間樂しい家庭を營んで來たが去る一昨年十一月十八日金姓女が京城に所要ありと家出したまゝ今日に至るも杳として消息が判らず[illegible]の歸宅を待ちわびてゐた質は近く[illegible]と共に戀慕しさが一しほ身に浸み その安否を氣遣ふて妻の後を追ふて京城に來たが依然として所在が判明せず廿八日鍾路署を訪ひ妻をさがしてくれと依頼するところがあつた

お花大會のお支度 池坊中央華務課の春季立生花大會は廿八日から三日間本社來賓閣で催される寫眞は廿日そのお支度に最中の淑女の方々

愈々明日

午前九時から京城運動場で

女子庭球選手權大會

御婦人の觀覽は自由 男子は招待券お持ちの方以外は場内整理のため謝絶

ラヂオでオーゲストラの放送を初め、當日の模樣は逐一活動寫眞に撮影し即夜公開の筈

主催 京城日報社 毎日申報社

我國の發動船比島で逮捕

關税法違反の嫌疑

【マニラ電報】當地官憲の報告によればルソン島の北にあるバブヤネス島沖で日本の發動機船が比律賓關稅法違反の嫌疑で逮捕されたといふ、これは日本人が比律賓近海にしばしば來航して漁業、山林盜伐その他關稅法違反の行爲ありとて久しき以前より非難の聲があつたが最近これが排斥運動が盛んになり遂に今回の逮捕を見るに至つたものである發動機船の乘組員七名は何れも日本の國籍を有するものである

朝鮮でも短波

通信開始の計畫中

遞信局では一般電報の輻輳を緩和するため短波による通信機の施設に[illegible]するため[illegible]無線施設として[illegible]に建設を進め[illegible]げた短波長無線電信局を設置することとし東京、大阪、鹿兒島、函館、金澤、札幌の六ヶ所に建設のこととし工事中であつたがその竣工と共に五月一日から通信を開始するに決した使用電波長は十六メートル乃至八十メートルにして無線相互間に交信して一般電報の疏通に[illegible]あるはずであるが朝鮮においても[illegible]成績を示してゐるので一般電報の疏通を[illegible]すべく[illegible]

神戸電氣局局長 遂に收監さる

【神戸電報】[illegible]

賭博一網打盡

京城黄金町二丁目[illegible]本籍[illegible]二七四[illegible]某[illegible]ら[illegible]名は二十七日午後六時頃[illegible]において賭博開帳中本町署員に踏込まれ一網打盡に擧げられた

リヨウマチの妙藥と誤信して沃丁を呑みます

京畿道[illegible]永[illegible]はかねてリヨウマチで苦しんでゐる處へ沃度丁幾がリヨウマチに妙藥であると聞いて多量の沃度丁幾を飲ませたのであれが原因で[illegible]死亡した事件について[illegible]警察では今朝[illegible]として京城地方法院檢事局に送[illegible]

京城名物 栗入もなか 一個五錢 大和軒

鳥取の大火

【鳥取電報】鳥取市新茶屋町の火事は水利の悪いのと烈風に火勢を極め同町百七十戸を燒き盡くし更に田島町に移り[illegible]四十戸をなめ約四時間にして三時半鎭火したが死傷者は[illegible]多數ある見込なり

美唄炭坑大火

百廿戸全燒

【札幌電報】美唄炭坑の火災は全燒百二十戸に及び午後三時卅分鎭火したが死傷者四名を出した

自動車の火事

二十八日午前[illegible]府内長谷川町京城自動車部の大[illegible]運轉手[illegible]の操縱する京城第三〇三號自動車は[illegible]附近でガソリンを補給し運轉せんとした際機械の故障からガソリンに引火し該自動車は燒失した

公平洞の小火

廿七日午後十一時卅分府内公平洞[illegible]方から出火[illegible]分直に鎭火したが原因は[illegible]の火が[illegible]燃え移つたもので損害[illegible]

アルコウ會・平壤視察

今夜十時五十五分京城發

京城アルコウ會主催の平壤視察は[illegible]の參加となり[illegible]に臨時列車を運轉[illegible]れるとなったそれに[illegible]よれば同地方はあだかも[illegible]晴れであつて明日[illegible]

特別大興行

自廿九日至二日四日間の番組は

ドン・Ｑ

彼をめぐる五人の女

自三日至六日四日間は左の通

紅筆地獄

大河内傳次郎主演

彼をめぐる五人の女

日活直營 喜樂館

花下に催される野遊會は大[illegible]であらうとある。午前の[illegible]グムたる[illegible]に特に自動車を提供することとなつた。廿八日夜九時に[illegible]本部を[illegible]

廿九日から 實業野球大會 組合せ決定

京城運動具商會主催本社後援第四回全鮮實業野球大會は廿七日同商會樓上に於て委員立會抽籤の結果左の如く決定

不戰一勝 遞信局、鐵道局京城工場、アマチュア、龍山鐵、府廳

第一回戰 伊藤商行對京城驛（二十九日午前九時半より京城グラウンド）

仁川殖産銀行、京電府廳（[illegible]）

第二回戰 遞信局對鐵道工場（二十九日午後十二時半より京城グラウンド）

アマチュア對龍山驛（二十九日午後三時半より京城グラウンド）

府廳對仁川殖銀（二十九日午後十二時半より鐵道球場）

伊藤商行京城驛勝者對京電対京城（二十九日午後二時半より鐵道球場）

準決勝戰 龍山驛勝者對遞信局勝者 アマチュア對（三十日午後十二時半より京城グラウンド）

府廳勝者對伊藤、京城驛勝者（午後三時半より京城グラウンド）

決勝戰 五月一日午後三時半より京城グランド

綠會運動會

總督府稅務局員を以て組織せる綠會の春季運動會は二十八日開催を延期し卅日（土曜日）正午より京城運動場に於て開催に變更された

大朝蹴球戰

大阪朝日新聞京城支局主催第一回全鮮ア式蹴球選手權大會は二十九日午前九時半から京城運動場において延禧專門對普成專門同十一時から徽文高普對培材高普の四強チームの對戰に決定した此の大會は今年始めての試みとて普成延禧兩專門校は卽日練習を始めてゐるが當日の試合こそ目ざましい大肉彈戰が演じられるであらう

釜山軍勝つ

京城醫專對釜山軍の野球戰は既記の通り廿六日午後四時三十分釜山醫師の始球式にて開始八對四で釜山軍勝つ六時廿分終了

明日（廿九日）

▲本社主催第三回全鮮女子庭球選手權大會（午前八時半より京城運動場）

▲大阪朝日京城支局主催全鮮ア式蹴球戰（午前九時から京城運動場）

▲京城運動具商會主催第四回全鮮實業野球大會（午前九時半から京城運動場）

▲京城煉瓦組合親睦會（午前十一時から[illegible]）

▲コドモ大會 午後零時半から公會堂で

劇と映畫

黄金館（廿九日から）ユナイテッド社特作『花』全九卷メリーピックフォード孃主演▲時代劇『伊達新三』前後篇十卷市川百々之助主演、片岡貞十郎、山下澄子、國千枝子、中尾進子、東良之助助演

喜樂館（二十九日から）▲喜活劇『ドンＱ』十一卷、ダグラス主演▲純愛ロマンス『彼をめぐる五人の女』岡田時彦、岡田嘉子、徳川良子、枝村容子、夏川靜江、田光子、

中央館（廿九日から）▲現代探偵劇『穴』全六卷杉狂兒主演▲喜活劇『痛快男兒』全七卷トム、ミックス主演▲時代劇『影法師捕物帳』中賀市川右太衞門

京龍館 昨報プログラム中よりキーンはやめ、桂木春一主演時代劇『狂戀兒』全六卷をいれる

朝鮮郵船株式會社第卅四回決算報告（自大正十五年十月一日 至昭和二年三月卅一日）[illegible]

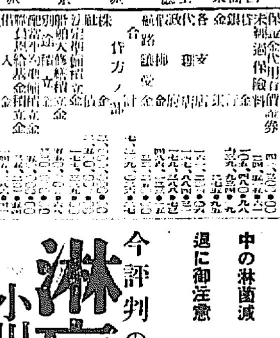
天下ノ絶景金剛山
金剛饅頭
松ノ實入

品質優良
ぬいめなし蚊張
赤き島桃蚊張
各種仕立蚊張
吉印のかや
廣巾蚊張地
地球美人印
龜甲紗
大阪吉田製造元

於昌原郡外二府十八郡聯合物産共進會
名譽の壹等賞受領
タオル
釜山長手通り電話一〇一番
村上タオル工場

小兒科 一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目 電本一一八四番

本藥は各地名藥店にあり
京城 川浪・新井 釜山 南海堂
大阪 高橋・丹平・小林◇ 京都 田中 川杉

今評判の
淋病内服藥
小川氏オプトロール
△滯米十七年藥學研究英佛獨見學ドクトル オブファーマシー 小川龜重氏創藥
△急性慢性淋病に卓効を奏す
△淋病難治に苦しむ人試みに其小瓶を求めて本藥の眞價をためされよ
服用後時々此方法で尿中の淋菌滅退に御注意

小川研究所長 小川龜重氏 ドクトル・オブファーマシー
小川氏オプトロール
東京市小石川區音羽町六丁目五番地 日米商事株式會社藥品部
日本一手販賣元

授爵 代表者近く

[illegible]……近く上京して宮内省および文部省に請願やら手續きを行ふ事になつたがこの三位……いか授爵は圓滿に宮内省の關係もあるといつてゐる……り又照信が壯健である以上一旦政……居した光明師を戸主に復歸し……にする事は段……からいつて至難……一諸の實現には困難な問題あり……[illegible]

木浦の火事

【木浦特電】廿七日夜十時三十分木浦府竹洞町三六野老田誠崖より出火……[illegible]……十分またも竹山町……約一萬五千圓の損害……[illegible]

乘車券を拾得 無屆けで使用

[illegible]……大門通……の乘車券を拾得したので不屆にも……使用……[illegible]

乳幼兒愛護デー お節句に公會堂で

五月五日に乳幼兒愛護デーが行はれる、趣旨は朝鮮……[illegible]……一般保健デーを行ふ事になつたので……その他に、この一日を子供デーとしての催しをなすはず

JODK プログラム

四月二十九日（金曜日）

午前一〇、四五　料理獻立日用品値段

午後〇、一五　京城座唱歌　大同券　裴彩玉

一、〇〇　講演　近隣の衛生狀態「分娩及産後の衛生」　朴容駿

一、五〇　天氣豫報

三、五〇　ニュース

……子供の時間……

六、〇〇　童謠獨唱　1鬼ごつこ　2目のたより　4雨傘　5春風　3…　伴奏　松月　郷淳哲

合唱　1國歌君が代　2天長節　伴奏　櫻井小學校女生徒

六、三〇　初等英語講座　笠谷保太郎

七、〇〇　映畫解說　1『影法師捕物帳』　五月信夫　チユウオウ管絃團

2俄郭里並唱歌唱　大同券　趙又春

3脚本朗讀　シエクスピア作　リヤ王とその娘　李而哲

4花見踊子　笛　鳳津木猿男　太鼓　武田文樂　小鼓　武田左樂　三鼓　武田イチ子

5ニュース

6落語　宿合酒　柳樂天坊

7時報　翌日プロ發表

卅日の番組

四月三十日（土曜日）

午前一〇、四五　料理獻立日用品値段

午後〇、一五　追分　唄　土橋ヒサ子　尺八伴奏　中村命之助

一、〇〇　講演　將來の空中戰と國民總動員　南方飛行場　岡正巳

一、五〇　天氣豫報

三、五〇　ニュース

……子供の時間……

六、三〇　童話　七面鳥子（上）　梶野悲太郎

七、〇〇　ラヂオ劇場　ソプラノ獨唱　佐佐木仁　1鳳仙花　金高侯作歌　2十字架　ドニチエテイ作曲　3おゝ我が愛する伊太利よ　伴奏　朴慶浩　金永淑

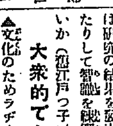
講話ハーモニカの基礎的練習法　ハーモニカ獨奏　1レヘ1作メリーウキドウ　2春が來た十八回　3越後獅子　菊田長三郎

浪花節　大石妻子別れ　天中軒女雲月

（外端唄）南道短歌調和　漢南券　河弄珠

小說朗讀　試朗獨唱、九雲夢　李文源

時報　翌日プロ發表



ファンの領分

眞面目に考へ

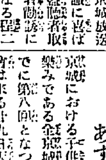
▲ファン諸君連日聽取料の値下げ問題ばかりで騷いで居るのは如何にも出稼根性らしくて情けなくなるどうだ少しは趣味や藝術を感じ或は研究の結果を發表したり質問したりして智識を練磨する餘裕はないか（漢江戸つ子）

大衆的でない

▲文化のためラヂオ放送するなら一般民衆に向く樣な聽取料を取つては如何二圓の料金は全く高いこれでは一般にラヂオの有難味が徹底しない道理だ、内地人に解せぬ難解な謠曲を聞いたとて馬耳東風でござる内鮮語を別々に同時に放送する樣な工合にしてプログラム充實し料金を連時値下げ斷行は出來ぬか敢て同感のファンに訴ふ。（クリスタル生）

商賣の秘訣

▲遞信局の實驗放送から京城放送局へと朝鮮文化の進展、誠に喜ばしい事だが、近頃當局が聽取者取締にやつきとなつて聽取者勸誘にその日も足らぬと聞く。なる程二千の加入者から二圓の聽取料では餘裕はあるまいさりとて、五圓、十圓に引上げたならば何程の加入者が殘るか恐らく百名もあるまいそれは何んに原因するものかこの邊よく考慮ありたいもの、我々無線研究家が一圓内外の鑛石セット二圓あまりの受話器で聽取する場合毎月放送局が二圓ひつたくる一年に二十四圓あまりに過重な話だ、素人の見る處鑛石五十錢眞空管一圓位ならばだ！かくならば數萬の加入者も圖遠くあるまいと思ふ、全國を一錢五厘のはがきが重要な通信を運んで行く、それは果して何を意味するものか諸賢の秘訣は奈何と思ふ意味であるまいか（Y生）



コドモ大會 あす公會堂で

京城における子供の世界の唯一の樂みである全京城コドモ大會もすでに第八回となつたが本年は季節大會は來る廿九日天長節の午後二時卅分から京城公會堂で朝鮮兒童協會主催のもとに開催のはず、當日のプログラムは左の通り

一、開會の御挨拶

二、科學知識の養成として　講話　ラヂオのお話と實驗放送聽取　西田弘夫氏

三、童話『窓の指輪』　篠原昌三氏

四、お伽琵琶『香朝希』　江藤筑山氏

五、童話『まぼろしの灯』　佐田至弘氏

なほ一般父兄姉の來會をも歡迎し入場者にはもれなく繪はがきと童話入りカードを贈呈すると

恐るべき蠅は かうして繁殖する

一週間で親蠅になる

一匹二十個宛一夏十二三回産卵

夏の間われ〳〵は蠅の爲に惱まされます。それは戰にいはゆる

五月蠅 ばかりでなく、いろ〳〵な恐しい病氣を傳播させる恐るべきものである事はもう誰でも知つてる譯でありますが、その蠅はどうして生れ、大きくなり、そして繁殖するかを見て見ませう。蠅の卵は長さ三厘位幅が一厘位のごく小な粒であります。蠅は一回凡そ百二十個を産み付けますが、その卵は夏の時分ならば大概一日で孵化して蛆虫となります。

腐れた 物質類やよごれた水の中等に居る。白色の小虫がそれであります、蛆は汚物をたべてだん〳〵成長します。そして大概一週間も經る内に二回皮をぬぎ皮膚がかたくなつて樽形の蛹となります。蛹は幅が一分、長さが二分五厘位の大きさのものでありま す。」それは普通五日乃至七日もたつと羽が生え、初めて一匹の家蠅となつて蛹からぬけて飛び出すのであります。つまり

蠅の卵 はうみつけられてから凡そ二週間位で一匹の蠅となるのであります。そこで其蠅の一匹によつて又百廿個の卵がうみつけられると、二週間の後には百二十羽の蠅となり、その一匹が又百廿個うみつけるといふ風にして一夏中には代替りを十二三回もするのでたつた一匹の蠅の卵から忽ち無數の蠅となるのであります。そして蠅は各〻二十分以上の

黴菌を 持つてゐるといふのですから如何に恐るべきものであるか分ります。この蠅の害を豫防するには、蠅が卵をうみつける場所を與へないやうにする事であります。又卵をうみつけても成長する事が出來ぬやうに便所や塵芥箱は石油乳劑を撒布する事が必要であります。

DKの航空講演 岡氏の放送

京城放送局では來月三日午後一時から九州飛行場主任岡正巳氏の『將來の空中戰と國民總動員』と題する講演を放送することゝなつた

現代劇「三味線草紙」……阪妻、立花、ユ社聯合作品……伏見直江の下町娘お珠（主演）

三十過ぎての お化粧の仕方

新しい襟の合せ方

三十歲をすぎた方のお化粧には大體左のやうな注意が必要と思はれます。一體に三十歲を越ますと、どなたでも方々へ脂肪が浮いてまゐりますからそれをよく拭き取つて後、粉白粉をはたきつけて皮膚の脂肪氣を平にして置きます。

次ぎにコールドクリームをお顏へひいて後、何か化粧水を四五滴垂らした物でお顏を輕くなでゝその水氣がまだ殘つてゐる間に水白粉をつけるのであります。若しこれだけでは脂が光るやうに見えるなら粉白粉を輕くつけます。

そこで頰紅をごく淡めにさしますが三十歲をすぎると大ていの方のお顏の赤味が失はれますから、薄く頰紅を用ひると、生地から若々しく見えます。外出の際はコンパクトを用意し、度々お化粧直しする事が必要であります。

近頃いろ〳〵なパラソルがはやり出しましたが、年向きにあまりけば〳〵しく、あくどいものは好ましくありません。どちらかといふと淡白なものが結構です。尤も色合ひや模樣の調子なども自らのスタイルにふさはしいものを選擇する事が必要であります。

若い方々の襟の合せ方はだんだん品のよい風になりました。すなはち一時はやつたやうに胸を廣く開けて半襟を細く合せたやうな方法はもうすたれて、今では一般に程よく三角形になるやうに半襟を合せるのがはやりで、ごく上品であります。

眠ることと食ふこと

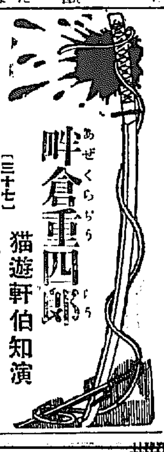
◇健康を保つ上において特に食事と睡眠の點に注意すべき事は先づ食事についての注意は第一に過飲過食を避ける事、食物はなるべく咀嚼して嚥下すべき事、時間を定めて食事し、間食を避ける事、又なるべく野菜にすべき事等はすでに一般に知られてゐる事であります。

◇發育盛りの子供には特にヴイタミンAを含有する食物を適度に與へる必要があります、それは生長を促進する上に大効があります又毎日同一の副食物を用ひず、動物性のものと植物性のものを適宜配合し、偏食する事をなるべく避けねばなりません。

◇飲食物は季節に應じてかへる事が必要であります。食事後直に睡る事は勿論よろしくない事、又生水は元來は榮養價値の多いものでありますが、多數の細菌を含んでゐて不良と認められるものは飲まぬやうに注意すべきであります。

◇次ぎに睡眠については、まづ臥床時間を嚴守して充分眠るべきであります。睡眠時間は年齡により些少違ひますが、大體六時間以上ならばよろしい。そして床についたら直に眠る癖をつける事、早く寢て早く起きる癖をつける事が必要であります

◇臥室を密閉する事はよろしくありません。適宜室氣の流通をはからないと夜は特に空氣が汚濁しやすいものであります。臥室内には犬や猫その他動物類を入れてはなりません。これ等動物は時に危險をおよぼし病菌をうつす事さへあります



畔倉重四郎（あぜくらぢうしらう）【三十七】

猫遊軒伯知演　野口紅崖畫

畔倉重四郎の住居を訪れた飯倉屋の主人、この内で手に立つ者は安部捕部、この者は以前水戸藩士であつて劍術も中々出來る、三五郎はこの三人をヂツと見て居ましたが重『お支度がよければ御同道いたさうかな』茂『御苦勞樣でございますが、一緒に行つて頂きます』重『ハイ承知いたした』

維新の隣膝の單衣に鼠博多の帶を締め、大小を佩し雪駄穿きで三人と共に來た先は稻手の下宿、三五郎の住居、戸外に立つて中をうかがふと雨戸が立つてゐて、その隙から蚊遣の煙が洩れる重『あなた方はこの戸袋の影にお在でなさいまし』と三人を殘して置いて、重『ひどく暑いな』女『オヤ、重四郎さんかえ』重『三五郎に會ひたいが居るかの』女『留守ですよ』重『留守だ留守ぢやアあるめえ、先刻見たといふものがあるが』女『八ツ時分に出て行きまして、私はお前さんが一緒かと思つてゐました、あのね栗橋の盤臺小屋に好いのが出來るから今日は是非數らかすくつて來るといひまして』重『さうか、栗橋へ行つたか、少し話があるか、では俺はこれから栗橋へ行くが、俺が出て行つた跡へ歸つて來たら待たして置いてくれ、是非會つていはねばならねえ事がある』女『アヽようございます、まア先生いゝぢやアありませんか、お茶でもお上んなさいよ』重『イヤさうしてはゐられねえ』そこを出た、三人には何もいはず栗橋の方へ指して行く、後から三人は尾いて來た重『お聞きになりましたか、三五郎は盤臺小屋に居るさうで』茂『どうも御苦勞でございますな、この暑い中を』重『イエナアーニ、私も關係者だ、どこまでも御一緒に參りませう、近頃盤臺の圓十の所に大した博奕が出來まして大分客人も集まります、そこへ行つたに相違ございません、もう盤の周圍があれに入つてゐては逃げる事も出來ますまい、私が呼び出しをかけますから』茂『とんだお手數をかけて濟みませんな』話しながら栗橋に來た、幸手から栗橋までは隨分な道、宿から右に切れて三丁ばかり行くと捲き畑があつて、森の中からチラ〳〵灯火が映す田圃を突切つて、そこを指して來ると向ふに小屋がある、重『この後にお待ち下さい』小屋についてグルリと廻ると前に流れがあつて、その先は一面の田圃、ガア〳〵ガアと蛙が鳴いてゐる、安田捕部に三田尻の茂吉に鐵馬の藤兵衞の三人は三五郎が今に出て來るかと待つてゐた、重四郎は小屋の裏に廻つた、暫くすると引返して來たが重『今日は博奕も出來ません故三五郎も見えないやうでございます』いはれて三人が、茂『ハア左樣でございますか、どこへ行つたか心當たりはございますまいか』重『さらさ、獅子の中すには今夜こゝによいのが出來ると聞いてゐた三五郎、今に來るだらうとの事でまア暫くこゝに待つておいでなさい』茂『どうしようのう』藤『折角これまで來たものだ暫く待つ事にしよう、その中には三五郎がくるかも知れねえ、のう先生』といはれて安田捕部が捕『さうさ、まだ日がくれて間もない事だ五ツ過ぎまで待つとしよう』茂『待つにしたところでこゝにはをられねえ、小屋に入れて貰はうぢやアねえか』藤『それがよからう』捕部が先に立つた、その時裏からすりよつた重四郎が、拔打ちにきりつけた、エイッ、バサッ、ウームと安田は右の肩を深く斬つけられた驚いた茂吉に藤兵衞、藤『重四郎、われは何をする』と進みよつた時プーンと飛んで來た手裏劍にファンと藤兵衞の眉間へあたつた、アツといつてうしろへ下る、その時重四郎が傍に居た茂吉を切つた大概の者ならば右を打付けられた藤兵衞の方をきりますが、向ふは怪我をしてゐる、ゆつくりきれると思ひ藤兵衞の方に氣をとられた茂吉をきつた、その時藤兵衞が汝はといひながら脇差を拔いた折から小屋より駈て出た一人、後へ廻つてエイッときり下した、藤兵衞が身を躱くのを又踏込んできりつけた、頭をズバリと斬付た、これは三五郎らしい、それを重四郎が背後より突き通した

傘・提灯　本町四丁目　富士屋　電本二二五六

夏服に輕快な ポーラ地推奬

今年流行の夏の洋服は世界共通にポーラア時代！

ロンドンシユランクのこと

京城大門通り丁子屋洋服店のレデーメードと、洋服の豫約販賣とは、京城の一名物として、いまや全鮮洋服界に注目されつゝあり。洋服の寄作的特價提供が、經濟生活の一基調となつて、一般事務家の生活の上に、一エポックを劃しつゝあるのは事實であります。かくて丁子屋では、本年の合服に歐洲流行のサクソン風を普及し

▽…全鮮に サクソニーの全盛を來したのでありますが更にこの夏の洋服に、純英國產のポーラアを推奬し、五月一日から例の如く便利な豫約注文の方法で特價提供することゝなりました。ポーラアの夏服豫約注文について丁子屋の鈴木支配人は語る『シベリア線が完全に復活して、歐亞直通連絡列車の運轉は、いよ〳〵開始と

▽…歐羅巴 の距離を短縮し、歐洲の風物は十四日目で日本移入の最初にまづ朝鮮をおとづれることゝなりました、歐亞直通連絡を記念してこの春の合服に、歐洲で全盛のサクソニー地を直輸入しサクソン風の大宣傳を行つたところ、豫想外の好評を博し、全鮮的にサクソニーの流行きが盛んになつて、その結果に鮮内多數の羅紗商に今年入荷したサクソニー服地が賣切れになつた譯であります。引續き今年の夏服について歐洲の

▽…流行を 調査いたしましたところ、このシーズンは全歐洲を通じて夏服にはポーラア全盛の傾向なので、幾つか英國に注文中のポーラアの地がいよ〳〵到着いたしましたのを機會に、一面價格によつて來たる五月一日から二週間ポーラア服の豫約特價提供をすることとなつたのであります。清新で輕快な夏服として、ポーラアが盛にアルパカを驅逐し出したのは二三年來のことですがポーラア地も近來は織方が非常に改良されこつ燃、三つ撚等がありますが、歐洲

▽…直輸入 品は純英國品の三つ撚品で、地質が最も彈力に富み丈夫でしかも風通しがよく輕快無比の布地であります。出來洋服地に濕通しが完全でないと洗濯した場合により寸法が縮つたりする事が多いのですが當店直輸入のポーラアは有名なロンドンシユランクを最も完全な濕通しがしてあるので縮みにちゞむおそれがなく、その上に耐久力が強いことは外にくらべ物がありません。ポーラア地は着てみて

▽…清凉な 外觀が、肌にすが〳〵しく感ぜられ、晩春から盛夏の候にかけて、最も着心地のいゝ、今年度世界共通の夏の流行服であります。當店では例によつて宣傳の意味で豫約注文に限り上下一着を四十二圓と卅七圓の特價で提供する事にいたします。色合は小豆茶か鼠色が流行し織方はストライプやバスケット、霜降など各種の好みがありますが、老年向きには

▽…霜降り 渋味の落付きたる向きには派手なストライプがうつりがいゝ様です。前のサクソン風につゞいて朝鮮の夏はポーラア時代が出現することでありませう。

既成部特報

合トンビ 特價均一提供

セール霜降及茶

ポーラ同

A 三十五圓均一

B 三十九圓均一

ポーラ夏服 豫約特價値段

A 英國製最高級ポーラ 上衣ズボン一組 四十二圓

B 英國製高級ポーラ 上衣ズボン一組 三十七圓

期間 五月一日より十五日まで

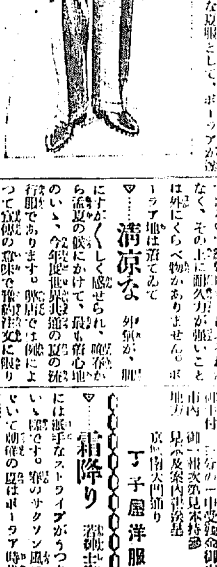
出來 御注文後二週間乃至三週間

御手付 御一報次第見本持參

市内 三分の一中受取御引換

地方 見本及案内書呈上

京城南大門通り 丁子屋洋服店

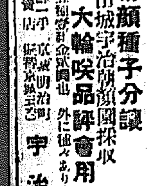


輕快なポーラアの夏服

保健と衛生に 朝さ食後の クラブ歯磨

衛生第一のセルロイド製の クラブ歯刷子

朝顔種子分讓　山城宇治朝顔園採收　大輪咲品評會用　五種袋入金貳圓也　外に種々あります　賣捌店　京城明治町　宇治屋



ヒシ印ミルク

最良以上の良品なし　ヒシは最良の乳母なり　最もよろしきミルクなり

株式會社　祭原商店

◆27-283

財界評壇
山をかけるな

財界應急の非常法である支拂猶豫令が實施されてから四日間を經過したが、此間の財界推移を見ると、頗る平穩、これが信用の大動搖により人心極度に緊張したアトなのか、と思はれる程の靜けさである帝劇の寺子屋で松王丸が小太郎の首をひねくり倒した揚句「フーム…正に菅秀才…」と際を落とした時の觀衆の心持ちにも似た物足らなさがないでもない

◇

こうなると、一體朝鮮に於ても支拂猶豫を施行する必要があつたのであらうか、と云ふやうな愚痴をこぼす一言居士が一人や二人出て來るのも敢えて不思議ではなからう、鮮内の銀行預金一億六千八百萬圓中約三千萬圓の内地預金があることや、内鮮間の經濟關係が頗る密接で、朝鮮だけが支拂猶豫を實施しなかつたら鮮内資金が内地に引上げられて如何なる迷惑を蒙らねばならなかつたか、又鮮内の金融界だけが平穩である、と保證し得るか、今更提し立てるのが可笑しい程明白な問題でさへ判らない人には無理もない問題である

◇

又一部からは餘りの靜けさを眺め、今の五百圓以下と云ふ拂戻制限を緩和して千圓なり二千圓なりに緩和した方が支拂猶豫令によつて受ける財界の打撃を少しでも輕減出來る、と云ふ議論も芽生えて來たやうだ、否、中には既に支拂制限に手心を加へて來た銀行もあり、更に極端なのになると當初から公然、支拂猶豫令を實施せず、と宣言してゐる地方も二三耳にする

◇

日本人はヨク協調を破りたがる癖を持つてゐる、或場合にはこの協調を破つて獨り好い顔をしたり拔駈したりする國民性を持つてゐる永い鎖國主義の中に培はれ相互扶助の訓練を缺いた所に原因するのだが、これがため大正九年來の過去の財界整理がどれ程遲延させられたか知れないことである

◇

今度の支拂猶豫の場合でもそうである、損害を少くするため拂戻しに手心を加へる程の雅量を持ち合せてゐることは誠に結構だ、併し今の財界の安定には協力を最必要とする、それに猶豫令施行後僅かに數日を經たばかりで早くも拔け駈けの功名を焦つたりすることはお互に戒めねばならぬ

◇

更に又、制限を緩和するにしても今少し經過を見極めた上にやるべきで、此際ヤマをかけるやうな態度は絶對に愼んで欲しい、折角小康を得てゐる財界を蔑なしにする危險がある、若し一度制限を緩和した後直ぐ又引締めるやうなことがあつたらそれこそ取り返しのつかぬことになるかも知れない、

◇

殊に一方からは非常貸出しの恩惠を受けながら初めから猶豫令をやらない、と云ふに至つてはヤマをかけるに甚しいものであつて財界の平穩を覗く前に、先づ彼等の協力精神の缺いてゐることを歎かずに居られない（S生）

蠶繭資金奈何
支障はないが 幾分消極的か
井内鮮銀理事談

蠶繭資金に就いては例年朝鮮では四月末頃より各銀行共夫々資金の手當を爲し五月に入つて製絲家の要求に基き大體の貸出限度を決定することになつてゐるが、本年は丁度該資金の手當期に財界事情がモラトリアムの實施を餘儀なくせしめ延いては臨時議會の召集に依つて財界の安定策を樹立せねばならぬ状態となつたので、蠶繭資金の金融に幾分手違ひを來したがこれに就いては井内鮮銀理事は語る

内地財界が今少しく安定せねば製品賣り捌きの方途がつかず且鮮銀としても目下正確なる見透はつかぬが萬事は臨時議會後となりそれだけ例年に比し遲れる譯だが資金の供出しに就いては別に大して支障を來す樣な事はあるまい、併し生絲安財界事情から見て幾分消極的となることは免れないのであらう。」

警戒は免れぬ
完全消化も困難
◇住井三井支店長談◇

財界が今の状態ではあるし少し時期も早いので今の處正確な判斷は出來ぬが財界事情、生絲安製絲業者の打撃等の點から見て金融は勿論警戒されやうし、内地製絲家は昨年、一昨年の失敗に懲りて朝鮮の繭は内地に比し割高だと言ふ印象を深くしてゐるので本年は内地より繭安でない限り先づ面白味はないと見てゐる向き多く、私の方でも昨年同樣買はし度いと思つて目下諸般状況を出して聞めてはゐるが、種々の材料が總て買方を不利の立場に立たしめてゐるから昨年一昨年の樣ない、値で完全に消化されるとは思はれない、金融警戒から資金の調達は可成り困難となるべく從つて數量も多くを望むこと不可能で製絲家もこの影響から免れ得ないであらう併し以上は目下の材料から見た觀測で案外良好に推移するかも知れぬ大體悲觀説である

猶豫令で 産米低資
懸念さる

産米増殖計畫遂行上一個短を作る土地改良部の國立は政府によつて一時議定されたが、法制局の審議は[illegible]りの進捗を見るべき面腹であ[illegible]

爲替引下
對米四十八弗

【東京電話】爲替市場は未だ欧調を脱しないので正金は二十八日更に對米對英爲替建値を四ポイント宛引下げ對米電信賣四十八弗對英一志十一片十六分の十一とした

各地金融平穩

モラトリアム施行第三日二十七日の鮮内各地金融状況につき財務局の發表によれば、各地の金融況は前日よりも更に平穩で、預金の如きは受入超過の地方が多いと各地の状況左の通りである

京城 益々平穩で市内各銀行の預金は拂出よりも受入が約四十萬圓方多く保留の如き回収が約一割方超過し取引状況はもはや平日に復した樣である

忠北 財界異狀なし

忠南 人心平靜で銀行及金融組合の業務異狀なし

全北 金融機關の業務異狀なし

全南 金融機關の取引平穩無事で預金漸増の傾あり

慶北 金融機關の取引異常なく地方状況平穩

慶南 異狀なし

黄海 取引異狀なく預金増加せり

咸南 金融界平穩

支拂猶豫の實施を促す
木浦、鎭南浦 兩組合銀行に

木浦、鎭南浦兩組合銀行は兩地の金融界平穩を理由に預金拂戻及荷爲替の取組等を平常通り行ひモラトリアムを實施しなかつたので鮮銀及び殖銀では鮮内金融界の歩調を亂すものであるとて廿七日打合せの結果直ちに施行する樣通達した

朝郵の發展
過去十五ケ年間に於ける

朝郵は創業以來既に十五ケ年を經過しその發展は總て朝鮮海運界の發達程度を示すものであるが同社の第一期前半年度と第五期末とを比較すれば大體左の如くである

一、拂込資本金第一期前半年度は七十五萬圓拂込であつたが今日は三百萬圓全額拂込濟

二、持船數、三十二隻から三十四隻と殆ど増加してゐないが創業當時は大部分木造船であつたのが現在では船腹も大きく質に於て改善され屯數に於て七千二百五十屯（六十九萬圓）から三萬一千四百八十四屯（四百七十七萬圓）に増加

三、貨物は十七萬六千噸から二百一萬一千噸に、船客は十二萬圓から五十五萬圓に旅客合計に於て三十萬五千圓から二百五十六萬六千圓に増加

四、總收入は四十五萬圓から三百六十萬七千圓に増加

鮮銀券の非常貸
漸減傾向となる

支拂猶豫令實施と共に朝鮮銀行の非常貸出は増加し一時京城の各銀行へ六百萬圓、金融各地銀行へ八百萬圓計千四百萬圓に達したが、これ等の非常貸出しは萬一の場合に對する手許資金の充實を計つたのが主な目的であつた併し猶豫令施行後の財界が頗る平穩を續け、今の處何等懸念すべき問題が惹起しそうでないため漸次鮮銀へ返金して來る向も増加して來た、從つて非常貸出高も目下一千萬圓見當に減じ、かくて鮮銀帳尻も別項の如く益々減少の傾向を辿るに至つたのである

鮮銀券
發行高漸減

鮮銀券發行高は左の如く漸次減少して鮮内金融界がます／＼平穩となりつゝあることを證據立てゝゐる（單位千圓）

	發行高	限外
廿一日	一四〇、五五二	三三、八七
廿五日	一三八、三五六	四一、一六六
廿六日	一三四、一六九	三一、五七〇
廿七日	一三三、六六九	二八、八〇三

セメント需要激増
昨年は八十萬樽

鮮内セメントの需要は土木建築界の隆盛に伴ひ大正七年平壌に設置された小野田セメントは工場設備を更に擴張し十三年四十二萬五千餘樽十四年六十六萬二千餘樽と漸増昭和元年には約八十萬樽の生産を見た大正八年以後の生産高は左の如し

	千樽	千圓
八年	三	一九
九年	三〇〇	二、〇〇〇
十年	三〇二	一、六六一
十一年	三一三	一、七二四
十二年	三六三	二、〇〇〇
十三年	四二五	二、一二七
十四年	六六二	三、三一三
元年	八〇〇	四、〇〇〇

而して鮮内に於ける消費状況は左の如く大體漸増を示してゐる

	樽
八年	二六四、一〇〇
九年	四八二、二〇〇
十年	五〇〇、二〇〇
十一年	六〇五、六〇〇
十二年	八八二、四〇〇
十三年	五二七、〇九〇
十四年	五五四、九一三
元年	九二〇、〇〇〇

尚鮮内の需要は少量支那滿洲内地方面にある僅少輸移入は左の如し

	斤
八年	七四、四二五
九年	五一、九二一
十年	九〇、五四六
十一年	一〇二、三〇六
十二年	一五七、六八〇
十三年	六七、九三七
十四年	六八、三九九
元年	一一七、一〇七

肥料受渡順調

金融界の平穩と共に内鮮共肥料界の受渡は大體平常と大差なくなり刻々緩和されて居る。即ち各品を通じ必需筋は現金を條附し荷物の引取を急ぎ或は對人間の信用の利用によつて皆圓滑に推捗し、豆粕其の他の期間内の受渡も殆んど失費を要しないと

大阪砂糖解合

【大阪電報】大阪砂糖取引所では當限を任意解合とし玉整理をした結果、五月十三日に受渡される玉數は三萬千五百袋、内兩建に依るもの二萬千二百五千袋となつた

東拓無配

東洋拓殖會社定時總會は來る五月二十一日開催、今期は無配當とし減資はせざることに決定した

運送規則改正案

貨物運送規則改正案は鐵道局營業課の手で愼重協議中であつたが、大體成案を得た大要左の如き内容である

（一）各種に分れてゐた規則の統一（二）大量貨物で容量一定せるものは一々檢査を要せぬ（三）貨物名記載でよい（四）小口扱は送状を出さないでも運送通知書を自宅で作れること（五）火藥死體動物等取扱時間の延長（六）代金引替貨物は保留期限十日間を二十日に延長

三井外米買付

目下外米の買付時であるがサイゴンでは各銀行が日本の銀行の發行した信用状に信頼せぬため一般外米商は買付不能に陥つて居る、併し三井物産では信用状切り替へのために多少の危險を伴ひ積荷の遲延を見るかも知れぬが買付けとしては大した支障なく行はれてゐるらしい

鮮米稍動く

銀行の警戒から一時躊躇取組に支障を來してゐた鮮米移出はこれが爲め仁川港に玄米三十萬叺籾二萬俵の滯貨を見、現物三十安を唱へたけれど其の後取引の危惧が薄らぎ二十六日頃より平常の如き復活振りは示さぬが大なる障碍は除かれるに至つたため漸時取引も増加し來た

對露貿易事業紹介

ハルピン商品陳列館長森岡路氏は日露通商貿易事情紹介並に同館事業披露のため六月十五日頃入城しな京城との連絡を打合せるはづ

資本金五萬圓で 百八十萬圓の大穴
救濟に出たのが生田課長
兩取合併埋葬秘史（四）

京仁兩取合併を推し進めた第三のはたらきは、合併なしには仁取が潰滅してしまふ、その徹底策としても合併しなくてはならぬとの仁取重役の抱いた理論的根據がこれである。斯う云つた仁川府民には少し分りにくかつたかも知れぬがこのことは知る人ぞ知るさ、兩取合併が急務必要な理由があるとすれば、それは即ちこの點なのである

◇

よく落着いて聞きたまへ、仁取の營業期間は去る大正八年から滿期して丁度十年目即ち昭和四年五月で切れるのである、その時になつた時にはたして仁取は營業繼續許可を得らるゝかどうか。それは多分仁川府民にいはせたら、誰にも仁取株主にいはせたら、仁取重役の抱いた理論的根據がこれである營業許可繼續などペラボウなことがあるものではない、と申すでもあらう。成る程それもさうだらうが、取引所組織は大變い營業に依らねばならぬてはあるけれども、問題の仁取の場合は左樣に短絡にはまるらない、といふものは大正八年の仁取の[illegible]その年の事情を顧みすると事前の説明ある分離となる。

◇

忘れもせぬ大正八年の取引所……相場界の方からいへば大不況時ではあつたが……仁取は實に百八十萬圓の大穴を明けたのだ。それが一體とかせめて一千萬圓の資本を有する合併の百八十萬圓なら大してもおどろきもせぬが、僅く如れタッタ五萬圓の資本金の取引所が此大穴をあけたのだから、大穴にあらずして何ぞやでなければならぬ。ところでこの大穴をふさぐために救出されたのが即ち仁取の百萬圓增資案であり十年間營業の認可であつたのである。然り然り與ではある。それが解禁でないとしたら釜山、群山、木浦の延べ市場されたに相違ないのだ。[illegible]

百八十萬圓の大穴をあけた仁取救濟策の骨子といふは、當時五萬圓の資本を一躍百萬圓に增資すると同時に仁川米豆取引所たる實を示すために中央取引所たる各地の米界の點蒸に株を分配し合せて重役に繰り込む更に十年間の營業期間を得てその間に百八十萬圓をそろ／＼埋めて行く、からであつた。釜山の大池、群山の布井等錚々が市場の組織など營業米界の錚々が仁取のボウドにズラリとつらなつた偉觀は實に此經緯によるのであつた。これ等の錚々が重役たる限り米取市場の中心は仁取にある地方々々の延べ市場は取引所の必要がない、と賢い議論が生田商工課長のメスメリズムにかゝつたやうなもの、各地の取引所運動も鳴りをしずめて居る内に何時は流れて早くも三年たつた。

◇

ここに生田商工課長と名をあらはしたのは、一躍有名の仁取救濟の編出した恩人がこの生田課長なのであつて、その又生田課長こそは唯今の生田内務局長なのだから面白は恐ろしいものだ。知事の職務に[illegible]のやうな顔をして[illegible]に振まはせたまふ今の内務局長が總督府の中央に鎭座して居るのだからメッタに仁取重役の手際のごとくに運ばぬが第。[illegible]下の八年間は正にこの通り。[illegible]何でもないけれども、仁取に因縁淺からぬ生田局長のやうなのが其處に目を光らして居るので、さてズロッペイな認可は一つも獲得ぬわけなのである。

仁川

丸キ角手三等三二圓三〇錢四等三一圓八〇錢丸ヘ四等三一圓四〇錢丸コ四等三一圓四〇錢鶏尾石拔三等三四圓四〇錢米三五圓八〇錢契約玄米種九錢八厘、大豆鷄山物一等白五〇錢長湍一七圓八〇錢白川一八圓三五〇錢海州四等一七圓八〇錢見當にて内地方面との爲替取組漸次圓滑となるにつれボツ／＼手合あり

乗換後の俵合

別項の通り當限の受渡及び乗換を完了した結果現在の俵合せは左の通りである

中限賣方 丸マ三三〇〇▲丸ウ三〇〇〇▲丸玉七〇〇

同買方 丸富二七〇〇▲丸ス一六〇〇▲丸イ一〇〇〇▲金太七〇〇

先限賣方 金太二七〇〇〇▲ス丸[illegible]▲丸マ三〇〇〇

同買方 丸イ一〇八〇〇▲丸常九九〇〇▲丸ウ五九〇〇▲丸玉二四〇〇▲丸福六〇〇▲丸大四〇〇

仁川當限受渡

【仁川電話】廿八日朝九時より市場で當限の納會を行つたが、四千五百石は三十二圓七十六錢の棒値で受渡成立し、殘玉は中限へ乗換ふることに決定した中限乗換値は三十三圓五十三錢である、前記受渡の四千五百石のほか金太の懷ろで任意受渡の形式をとつたものを算すれば計一萬三千石となる因に該面受渡米四千五百石の内譯を記せば左の通りである

▲渡方 丸マ三〇〇〇石丸イ九〇〇石金太六〇〇石

▲受方 金太四五〇〇石

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン二三、九〇蘭貢二一、四〇▲粟 海城一一、六〇營口一二、〇〇鐵嶺一二、〇〇昌圖一二、八〇四平街一一、六〇モチ粟一一、六〇▲小豆 龍山物一一、五〇滿洲物一三、七〇▲胡麻三〇、八〇▲大麥 上八、一〇並五、八〇▲豌豆（滿）一六、五〇▲花子（朝）一五、五〇▲高粱八九〇▲蕎麥（朝）一二、〇〇

◎正米◎ 保合

京城 鮮内地取引皆無地場手合せは小口のみにて市況保合丸キ三等三二圓五〇錢四等三一圓六〇錢一等白米三六圓鮮白米三三圓二〇錢[illegible]一厘方高、大豆金剛[illegible]昨日に比し一圓高、大豆金剛保の買物あり需談あれど買方見送り昨日に比し三十錢安龍山物一八圓一〇錢長湍一七圓九〇錢金川一七圓七〇錢西道一七圓九〇錢

夜間金庫成績

京城府營夜間金庫二十七日の成績は合計件數一、〇九八で金額は[illegible]九〇五圓であつた

◎商況◎

綿糸布（内地）
印度の安値へで未だ大口手合せ出來ぬが滿洲の買進長江筋の人氣落付模樣其の他相當買氣ありて市中は弗々手合あり一般押目買人氣

▲京城 實需引續き荷動良好相場高唱へなる高値は買落はず閑散

▲三二二一〇▲大二二〇五▲人參一九九▲金剛山一八四▲櫻香一六七▲藥鍋一六〇▲漢口一四七▲飛大一〇、六▲扇油一九八

硫安（京城）
氣配小堅く相場は仁川沖渡百四十七圓（日窒）同百四十四圓（獨逸）同百四十圓（買付化）

▲内地は 相場區々で日窒當限の先物一部は目先軟調を傳へたが大勢は保合▲日窒近入船販神戸百三十九圓見當▲同六月積百四十圓賣人氣▲瓦化四尺積[illegible]百四十五圓賣人氣

大豆（内地保合）
依然活氣薄の出廻を辿つてゐるが窯料不利のため左記の通り保合ふ

▲南滿物 五六月積神戸五圓七十五錢乃至八十錢を唱へて保合へる

▲北滿物 五六月積神戸五圓六十五錢乃至八十錢も依然買人不殺い

▲清津物 五六月積神戸五圓四十五錢乃至五十錢を唱へ買人氣

麥粉（京城）
變らず強く保合

▲阪神市場（品調）仲間方面は冷靜に見送つて居るが[illegible]强硬な態度により一般に强硬で左の如き成行であつた

▲雪印四五月積四圓十七錢買十六錢▲寶袋四五月賣四圓十六錢買十五錢▲百合四五月賣四圓十四錢買十三錢

砂糖（京城）
保合（ザー）[illegible]

豆粕（京城）
變りなし二圓〇七錢

▲内地 豆粕氣立を續く、即ち大連現地の限反落で採算漸く接近して來たが此の標準で賣つて來るものなく、暗がり相場を脱せない、併し産地の氣は支配され相場は引續き强含み地方は現金決濟の引取急ぎで殆ど受渡上の支障なく先物に對しても追々買氣を進めて居る

小麥（京城）
昨日と同事で京城線同着十六圓七十錢賣▲シカゴ 五月限一弗三十四仙分三▲七月限一弗三十仙二分▲九月限一弗二十九仙八分五

繭（取引不圓滑）
各手筋は當面の處分に努力し先物に對して相當の懸念あると相俟つて自重してゐるので取引は頗る不圓滑を極めてゐた
人氣は、四五月限賣四圓[illegible]▲六月限[illegible]▲七八月限[illegible]

株式
安東株式

[illegible]	[illegible]

鮮内延べ

[illegible]	[illegible]

◎釜山

[illegible]	[illegible]

◎群山

[illegible]	[illegible]

◎大邱

[illegible]	[illegible]

對外爲替（鮮銀相場）（廿八日）
倫敦 一志十一片八分三
紐育 四十七弗八分三
上海 七十五兩八分三

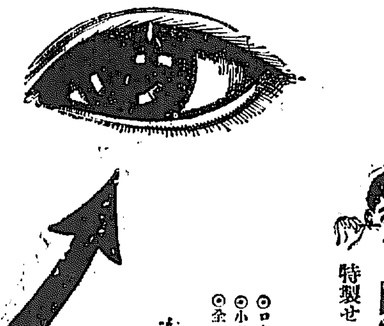
海外經濟電報

倫敦銀塊 二五片八分七
紐育銀塊 五十七仙八分五
英米爲替 四弗八十五分[illegible]
對米爲替 四七弗二分一
米棉 [illegible]
印棉 [illegible]
スチール株 一六九弗二分一
アナコンダ株 四六弗八分五

落穂を拾ふ

モラトリアムで[illegible]の場所を銀行に見せたが、ここに近頃耳寄りな話がある、それは鮮銀界さんが商内の相談を[illegible]あつてお金を私に持ち込まず事務所で[illegible]な顔つきを並べながら取引し出したことであろ。こんな風にキレイな商内がはやり出せば鮮界の人々の『氣品』も高く[illegible]であらう、しかして無理な失費がはぶけて市價も安くしろうと云ふ

▲附令（二十七日附）[illegible]
○湯淺政務總監 [illegible]
○内田[illegible]
九州[illegible]



眼病を治すためには 先づ目藥の選擇に注意せられよ

目藥選擇の標準として次の諸點を必ず知つて置かねばなりませぬ

(1)効能が最も正確にして副作用なきこと

(2)點眼してなるべく眼を刺戟せず（眼にシマズ）不快な感じを與へぬ事

(3)目藥は透明清澄な溶液であつて、液中に些の不純物もあつてはならぬ

(4)目藥の附屬品（瓶、木栓、點眼器等）に對して殺菌消毒を實施せるものであること

目ニ見エテ ズン／＼トキク
シマズ イタマヌ

ロート目藥

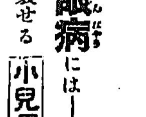
ロート目藥の特色

（一）ロート目藥は我國眼科醫界の權威たる東京眼科病院長井上達太郎博士の處方である

（二）ロート目藥は最も進歩せる製劑法の結果、他の目藥を用ひて眼を痛める藥がない

（三）ロート目藥は高貴藥の作用によりシマズ、イタマズして而も顯著なる効目がある

（四）附屬品の殺菌消毒は勿論、特殊なる作業法と試驗の結果、不純物の混入は絶無である



子供の眼病には―十五歳以下の小兒の爲に特製せる **小兒用ロート目藥** あり

◎ロート目藥 定價 金四・五十錢・卅錢・廿錢
◎小兒用ロート目藥 定價 弐拾錢
◎全國各藥店にあります

本舗 山田安民藥房
營業所 大阪市東區南久寶寺町
工場 大阪市東成區鶴橋町